

AOS データ株式会社

AOSBOX Home

PC プラン

操作マニュアル

Ver.1.03 版

改定履歴

Ver.1.03 版 2024-04-01

Ver.1.02 版

Ver.1.01 版

Ver.1.00 版 リリースバージョン

目次

1	<u>はじめに</u>	<u>4</u>		
1-1	AOSBOX Home について	4		
1-1-1	AOSBOX Home とは	4		
1-1-2	動作環境	4		
1-1-3	本マニュアルに含まれる機能の説明について	4		
1-2	ご利用開始の前に	5		
1-2-1	注意事項	5		
1-2-2	おまかせバックアップ対象ファイル	6		
1-2-3	ご利用規約	10		
1-2-4	お問い合わせ	10		
2	<u>新規登録</u>	<u>11</u>		
2-1	Web から新規登録	11		
3	<u>インストールと初期設定</u>	<u>13</u>		
3-1	インストール	13		
3-2	初期設定	15		
4	<u>アプリ</u>	<u>17</u>		
4-1	アプリと Web 管理画面の違い	17		
4-2	AOSBOX Home アプリのホーム画面の説明	18		
4-2-1	バックアップ待機中	18		
4-2-2	バックアップ実行中	20		
4-3	バックアップデータの選択	23		
4-3-1	おまかせバックアップ	23		
4-3-2	選んでバックアップ	24		
4-3-3	ファイルフィルター	25		
4-3-3-1	フィルターを追加	26		
4-4	設定	28		
4-4-1	スケジュール	28		
4-4-2	リソース最適化	30		
4-4-3	接続	31		
4-4-4	デュアルバックアップ	32		
4-4-4-1	デュアルバックアップの機能について	32		
4-4-4-2	デュアルバックアップの設定	33		
4-4-5	高度な設定	36		
4-4-6	環境設定	37		
4-4-6-1	自動除外	37		
4-4-6-2	全般	38		
4-5	復元	40		
5	<u>Web 管理画面</u>	<u>41</u>		
5-1	ログイン	41		
5-2	ホーム	41		
5-3	メニューバー	43		
5-4	マイファイル	44		
5-4-1	マイファイルの概要	44		
5-4-1-1	マイファイルのホーム画面	45		
5-4-2	マイファイルの機能	46		
5-4-2-1	ファイルの検索について	47		
5-4-3	バックアップファイルメニュー説明	49		
5-4-4	ボタン説明	51		
5-4-5	右クリック時説明	52		
5-4-6	共有	53		
5-4-6-1	共有を開始（ユーザー/メールアドレス）	53		
5-4-6-2	共有を開始（リンク作成）	56		
5-4-6-3	共有ファイルにアクセスする	57		
5-4-6-4	共有を終了	57		
5-4-7	クラウドドライブ	58		
5-4-8	詳細	58		
5-4-8-1	タグを追加	59		
5-4-8-2	A.I.タグの表示	59		
5-4-9	世代	60		
5-4-9-1	古い世代ファイルのダウンロード	60		
5-4-10	顔認識	61		
5-4-10-1	名前の指定	62		
5-4-10-2	メニュー	62		
5-4-11	A.I.タグ	63		
5-4-12	プレビュー	64		
5-4-12-1	ボタン（プレビュー）	65		
5-4-12-2	メニュー（プレビュー）	65		
6	<u>復元</u>	<u>66</u>		

6-1	復元方法	66	9-2	パスワードの変更	100
6-2	アプリからの復元	67	9-3	ライセンス	100
6-3	Web 管理画面から復元	72	9-3-1	ライセンスキーの期限について	100
6-4	リモート復元	75	9-3-2	有効期限が切れた場合	101
7	ユーザー	78	9-3-3	ライセンスキーの更新方法	102
7-1	ユーザー画面について	78	9-4	二段階認証	103
7-2	ユーザー	79	9-4-1	二段階認証を設定する	103
7-2-1	ユーザーに対する操作	80	9-4-2	ログイン時にセキュリティコードを入力する	105
7-2-1-1	〔詳細〕 ボタン (ユーザー)	80	9-5	接続の設定	106
7-2-1-2	〔動作〕 ボタン (ユーザー)	81	9-5-1	接続 IP 制限を設定する	107
7-2-2	ユーザー情報	82	9-5-1-1	特定の IP アドレスを持つ接続からのみ アクセスを許可する	107
7-2-2-1	〔動作〕 ボタン (パソコン)	83	9-5-1-2	指定された IP アドレスを持つ接続から のアクセスを制限する	109
7-2-2-2	〔動作〕 ボタン (タブレットとモバイル) 83		9-5-2	接続 IP 制限を解除しすべての接続を許可 する	111
7-2-2-3	〔動作〕 ボタン (クラウドドライブ) 83		9-6	自動ログアウト	112
7-3	パソコン	84	9-7	クライアントストレージ警告の設定	112
7-3-1	〔詳細〕 ボタン (パソコン)	85	9-8	管理者の権限を設定	112
7-3-2	〔動作〕 ボタン (パソコン)	85	10	アプリのアンインストール	113
7-4	リモートバックアップ	86	10-1	アンインストール	113
8	レポート	87	11	よくある質問	115
8-1	レポート機能	87	11-1	よくある質問	115
8-2	スマートレポート	88			
8-2-1	スマートレポートを定期的に送信する	89			
8-2-1-1	スケジュールを登録する	89			
8-2-1-2	スケジュールを管理する	90			
8-2-2	〔一括操作〕 ボタン、〔動作〕 ボタン	90			
8-3	確認事項	92			
8-4	帯域の使用	92			
8-5	状況一覧	93			
8-6	端末のビルド情報	93			
8-7	バックアップに失敗したファイル	94			
8-7-1	今後の振る舞いの選択	95			
8-8	レポート設定	96			
8-8-1	大規模な復元発生時の警告	96			
8-8-2	バックアップ警告メール	97			
9	アカウント設定	99			
9-1	名前・メールアドレスの更新	99			
9-1-1	アカウントの削除	99			

1-1 AOSBOX Home について

1-1-1 AOSBOX Home とは

AOSBOX Home は、パソコンやスマホに保存しているファイルをかんたん・安全にクラウドにアップロードし、家族や友人と共有し、必要な時にダウンロードできるバックアップ・復元・共有サービスです。クラウドストレージを利用することで、あなたの PC やスマホの容量を拡張したかのように扱うことができます。

AOSBOX Home には、PC プラン、Mobile プラン、Multi-Device プランの 3 プランがあり、本書では PC プランについて記載します。

AOSBOX Home PC プランは、PC 用 Windows アプリと Web アプリ（Web 管理画面）をご利用いただけます。1 つのアカウントで PC1 台、ストレージの容量は無制限にご利用いただけます。

1-1-2 動作環境

- Windows 11(64bit 版対応)／Windows 10(各 32/64bit 版対応)（日本語版）
- 128kbps 以上（推奨 512kbps 以上）のインターネット接続環境
※SSL/TLS1.2 プロトコルによる通信が必須となります。それらの接続を有効にしてください。
- 1024 x 768 以上の画面解像度
- ブラウザー：Microsoft Edge, Mozilla Firefox, Google Chrome
SSL/TLS1.2 プロトコルに対応した最新版のブラウザをご利用ください。

1-1-3 本マニュアルに含まれる機能の説明について

本マニュアルに含まれる機能の説明は、アップデートにより予告なく仕様が変更される可能性があります。

最新の情報については、オンラインヘルプをご覧ください。

<http://helpintelligent.aosbox.com/>

1-2 ご利用開始の前に

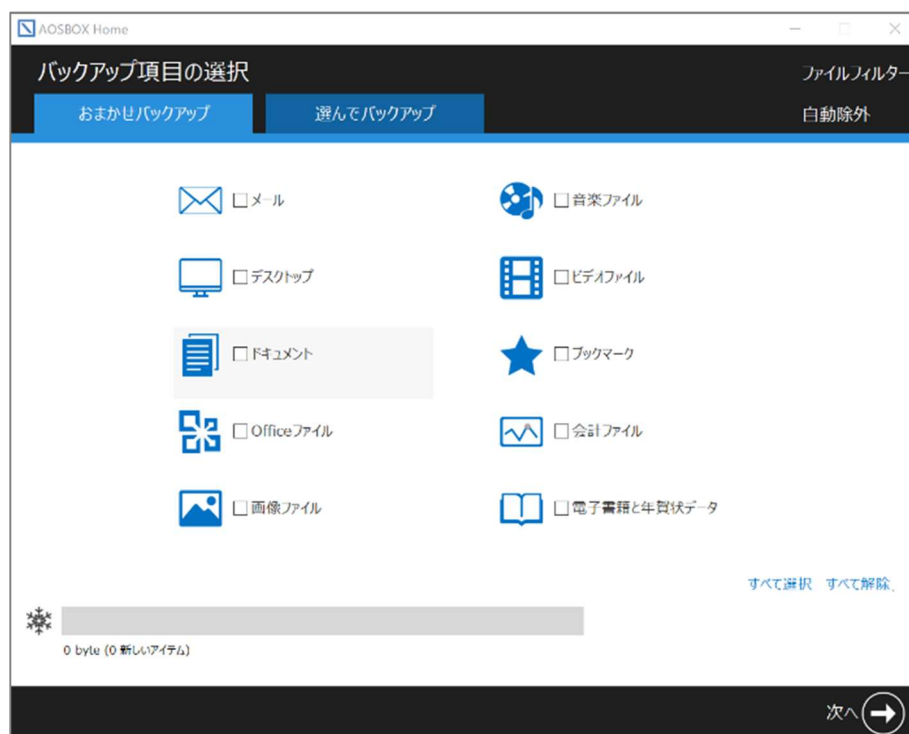
1-2-1 注意事項

- POINT.1** AOSBOX Home PC プランの Windows アプリは、AOSBOX Home MultiDevice プランの Windows アプリと同時にインストールしてバックアップすることはできません。
- POINT.2** 1 ユーザーあたり 1 台までのパソコンをバックアップできます。
- POINT.3** 1 ヶ月にバックアップ可能なデータ容量は 500GB を上限とします。
- POINT.4** バックアップ可能な 1 ファイルの容量は 15GB を上限とします。
- POINT.5** クラウド上にファイルをアップロードするため、ネットワーク回線にある程度の負荷がかかることが予測されます。
- POINT.6** 初回のバックアップはバックアップする容量によって、24 時間以上時間を要することがあります。
- POINT.7** バックアップしたファイルをクラウド上から削除すると、バックアップ対象から除外されます。
- POINT.8** AOSBOX Home の契約を解除すると、バックアップデータは削除されます。再契約しても、以前のバックアップデータの復元等はできかねます。
- POINT.9** サーバーのメンテナンスなどで復元が行えないタイミングが発生する可能性があります。利用規約でご同意いただいた範囲外は保証できかねますので、ご了承ください。
- POINT.10** Windows OS や AOSBOX Home アプリは常に最新版をご利用ください。
- POINT.11** A.I.機能により付与された情報（A.I.タグおよび顔認識）は、ユーザー自身で変更・修正をすることはできません。
- POINT.12** バックアップ対象は内蔵 HDD/SSD となります。外付け HDD 等の外部ストレージは対象外です。
- POINT.13** データの復元・ダウンロードの際、開始までに 3～5 時間程度の待機時間を要します。

1-2-2 おまかせバックアップ対象ファイル

おまかせバックアップは、あらかじめカテゴライズされた項目からバックアップしたい項目を選択することで、ファイルの絶対的な場所を意識しなくてもバックアップができます。

設定方法の詳細については「[おまかせバックアップ](#)」をご覧ください。



- メール
Outlook 2003 以上

Outlook 既定のフォルダーにある*.pst ファイル

補足

以前に Outlook Express、Windows メール、および Windows Live メールを使用していた場合、メールカテゴリーは下記のファイルもバックアップします（ただし、Microsoft ストア版のメールアプリのデータはバックアップされません）。

Windows (Live) メール 既定のフォルダーにある*.eml ファイル、*.contact ファイル、および stationary files、community files、.oeaccount、rules フォルダー内のファイル

なお、これらのメールアプリケーションは Microsoft によるサポートは終了しております。保管用としてバックアップすることをおすすめします。

- デスクトップ
デスクトップ上にあるショートカットを除くすべてのファイル・フォルダー
- マイドキュメント
マイドキュメントフォルダーにあるすべてのファイル・フォルダー
- Office ファイル
デスクトップ、ドキュメントフォルダーにある次の拡張子を持つファイル

Microsoft Office 系:

```
[.doc] [.docx] [.dot] [.dotx] [.docm] [.dotm] [.psw] [.vot]
[.xls] [.xlt] [.xla] [.xlsx] [.xslm] [.xltx] [.xltm] [.xlsb] [.xlam] [.dif] [.slk] [.pxl] [.vos]
[.ppt] [.pps] [.pot] [.pptx] [.pptm] [.potx] [.potm] [.ppam] [.ppsx] [.ppsm] [.ppa]
[.mdb] [.mdw] [.mda] [.adb] [.ade] [.accdb] [.accde] [.accdt] [.accdr] [.dbf]
[.vsd] [.vss] [.vst] [.vdx] [.vsx] [.vtx]
[.pub]
[.mpp] [.mpd] [.mpt] [.mpw] [.mpx]
```

OpenDocument 形式:

```
[.odt] [.ott] [.odp] [.otp] [.ods] [.ots] [.odg] [.otg] [.odb] [.odf]
```

テキストファイル:

```
[.txt] [.fodt] [.fods] [.fodg] [.rtf] [.wri]
```

その他:

```
[.abw] [.stw] [.vor] [.sdw] [.sxw] [.sxi] [.sti] [.sdd] [.sxd] [.sda] [.sxc] [.stc] [.sxm] [.lwp] [.prz] [.wk1]
[.wk3] [.wk4] [.apr] [.wpd] [.shw] [.qpw] [.vop] [.odj] [.pdx] [.std]
```

- 画像ファイル
ユーザーのピクチャフォルダーにあるすべてのファイル・フォルダー
- 音楽ファイル
ユーザーのミュージックフォルダーにあるすべてのファイル・フォルダー
- ビデオファイル
ユーザーのビデオフォルダーにあるすべてのファイル・フォルダー

**補足**

- お使いのコンピューターで OneDrive へのバックアップを有効にしている場合、バックアップ対象となるフォルダーを含むカテゴリ（デスクトップ、マイドキュメント、Office ファイル、および画像ファイル）を選択すると、OneDrive 内のこれらのファイルもバックアップ対象となります。
- デスクトップ、マイドキュメント、Office ファイル、画像ファイル、音楽ファイル、およびビデオファイルの各カテゴリは、コンピューターで定義されている値が参照されるため、既定の場所でないフォルダーがバックアップされる環境があります。通常はユーザー配下のフォルダーとなります。

■ ブックマーク

Mozilla Firefox、Google Chrome、Opera のブックマーク（お気に入り）

**補足**

- Microsoft Edge のブックマークは対象外となります。
- Internet Explorer のお気に入りもバックアップしますが、Internet Explorer は Microsoft によるサポートは終了しております。保管用としてバックアップすることをおすすめします。

■ 財務・会計ファイル

デスクトップ、ドキュメントフォルダーおよび以下のフォルダーにある次の拡張子を持つファイル

C:\Program Data

C:\ACCP

C:\OBCWIN

C:\MSSQL7

Microsoft Money:

[.mny]

弥生販売:

[.db4] [.db5] [.db6] [.db7] [.db8] [.db9] [.hb2] [.hb3] [.hb4] [.hb5] [.hb11] [.hb12] [.hb13] [.hb14]
[.hb15] [.hb16] [.he2] [.he3] [.he4] [.he5] [.he11] [.he12] [.he13] [.he14] [.he15] [.he16]

Quicken:

[.qbw][.qel][.qsd][.qph]

Quickbooks:

[.qbb]

TurboTax:

[.tax]

TaxCut:

[.t01][.t02][.t03][.t04][.t05][.t06][.t07][.t08][.t09]

PeachTree:

[.ptb]

その他:

[.qdf][.ypr][.kyr][.ypb][.acc][.saccp][.jbi][.jbf][.ldf][.mdf][.hb1][.hb2][.hb3][.hb4][.hb5]
 [.hb6][.hb7][.hb8][.hb9][.hb10][.hb11][.hb12][.hb13][.hb14][.hb15][.hb16][.he1][.he2]
 [.he3][.he4][.he5][.he6][.he7][.he8][.he9][.he10][.he11][.he12][.he13][.he14][.he15]
 [.he16][.klb1][.klb2][.klb3][.klb4][.klb5][.klb6][.klb7][.klb8][.klb9][.klb10][.klb11][.klb12]
 [.klb13][.klb14][.klb15][.klb16][.hlx1][.hlx2][.hlx3][.hlx4][.hlx5][.hlx6][.hlx7][.hlx8][.hlx9]
 [.hlx10][.hlx11][.hlx12][.hlx13][.hlx14][.hlx15][.hlx16][.ad1][.ad2][.ad3][.ad4][.ad5][.ad6]
 [.ad7][.ad8][.ad9][.ad10][.ad11][.ad12][.ad13][.ad14][.ad15][.ad16][.ab1][.ab2][.ab3]
 [.ab4][.ab5][.ab6][.ab7][.ab8][.ab9][.ab10][.ab11][.ab12][.ab13][.ab14][.ab15][.ab16]
 [.kd1][.kd2][.kd3][.kd4][.kd5][.kd6][.kd7][.kd8][.kd9][.kd10][.kd11][.kd12][.kd13][.kd14]
 [.kd15][.kd16][.kd17][.kd18][.kb1][.kb2][.kb3][.kb4][.kb5][.kb6][.kb7][.kb8][.kb9][.kb10]
 [.kb11][.kb12][.kb13][.kb14][.kb15][.kb16][.kt1][.kt2][.kt3][.kt4][.kt5][.kt6][.kt7][.kt8]
 [.kt9][.kt10][.kt11][.kt12][.kt13][.kt14][.kt15][.kt16][.dd1][.dd2][.dd3][.dd4][.dd5][.dd6]
 [.dd7][.dd8][.dd9][.dd10][.dd11][.dd12][.dd13][.dd14][.dd15][.dd16][.db1][.db2][.db3]
 [.db4][.db5][.db6][.db7][.db8][.db9][.db10][.db11][.db12][.db13][.db14][.db15][.db16]
 [.lb1][.lb2][.lb3][.lb4][.lb5][.lb6][.lb7][.lb8][.lb9][.lb10][.lb11][.lb12][.lb13][.lb14][.lb15]
 [.lb16][.lx1][.lx2][.lx3][.lx4][.lx5][.lx6][.lx7][.lx8][.lx9][.lx10][.lx11][.lx12][.lx13][.lx14]
 [.lx15][.lx16]

■ 電子書籍と PDF と年賀状ソフト

デスクトップ、ドキュメントフォルダーおよび以下のフォルダーにある次の拡張子を持つファイル

C:\Program Data

C:\JUST

[.azw][.tpz][.azw1][.chm][.lit][.pdb][.pdf][.mobi][.prc][.tr][.tr2][.tr3][.fb2][.opf][.aeh]
 [.lrf][.lrj][.epub][.pdg][.pkg][.dnl][.djvu][.kml][.arg][.bfl][.bkk][.brn][.ceb][.ebk][.ebo]
 [.ebx][.etd][.f4b][.hsb][.imp][.mbp][.mep][.nat][.oeb][.rb][.scb][.skn][.stk][.swb][.tcr]
 [.tk3][.ubk][.vbk][.xeb][.ybk][.zvr]

筆まめ:

[.fwa][.fwb]

筆王:

[.fzd][.pdn]

筆ぐるめ:

[.fga][.fgl][.idx][.fgt]

楽々 はがき:

[.jsr][.jyd]

はがきスタジオ:

[.hsa][.hsd]

1-2-3 ご利用規約

AOSBOX Home の利用規約は下記の Web サイトをご覧ください。

<https://www.aosbox.com/eula/aosboxhome/>

1-2-4 お問い合わせ

メール：support_aosboxhome@aosdata.co.jp

電 話：0570-064-764 (平日 10:30～17:00、12:00～13:00 を除く)

※ライセンスキーをお手元にご用意ください。

2-1 Web から新規登録

AOSBOX Home は Web アプリから新規登録を行います。

- 1 Web サイトへアクセスしてください。

<https://home.aosbox.com/MSignup>



- 2 名前、メールアドレス、パスワード、ライセンスキーの必須事項を入力してください。

ライセンスキーは、販売元より提供されるライセンス証書やメールなどに記載されています。

- 3 「利用規約」、「製品使用許諾契約」、「プライバシーポリシー」を確認のうえ、チェックをしてください。

- 4 ロボットではないことを確認してください。

ボットプログラム等による不正な登録を防止するため、reCAPTCHA 認証を敷いております。「私はロボットではありません」をチェックし、指示に従って画像を選択して認証を行ってください。

- 5 「登録」をタップします。

新規登録が完了し、Web 管理画面のホームに遷移します。Web 管理画面については「[Web 管理画面](#)」をご覧ください。

登録

氏名

メールアドレス

メールアドレスの確認

パスワード

パスワードの確認

電話番号 (任意)

会社名 (任意)

ライセンスキー

☐ 登録することにより、あなたは利用規約、製品使用許諾契約、およびプライバシーポリシーに同意したものとみなされます。

☐ 私はロボットではありません

WE CAPTCHA
プライバシー - 利用規約

登録

Copyright © 2023 AOSSDATA



補足

必須項目に入力可能な値は以下のとおりです。

- 名前：64 文字まで入力できます。
- メールアドレス：64 文字まで入力できます。ドット「.」、アットマーク「@」以外の記号の入力はサポートしません。
- 日本語のメールアドレスはサポートしません。
- ハイフン「 - 」、アンダーバー「 _ 」はサポートしません。
- パスワード：6～32 文字まで入力できます。
- ライセンスキー：16 文字のみ入力できます。

3

インストールと初期設定

3-1 インストール

以下の手順に従って、AOSBOX Home アプリをインストールします。

- 1 Web 管理画面にログインし、画面右上の「AOSBOX Home セットアップ」をクリックします。
Web 管理画面は下記の URL からアクセス可能です。
<https://home.aosbox.com/Signin>
- 2 Windows ロゴの下部にある「ダウンロード」をクリックします。



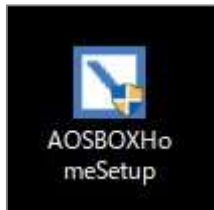
インストール時のご注意

インストールには、インターネットへの接続が必要となります。インストールするパソコンのインターネット接続をご確認の上、作業を開始してください。

- 3 ダウンロードしたセットアップファイルをダブルクリックします。
「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されることがありますが「はい」をクリックします。

- 4 「AOSBOX Home セットアップ」ダイアログが表示されます。「次へ(N)」をクリックします。

(3)



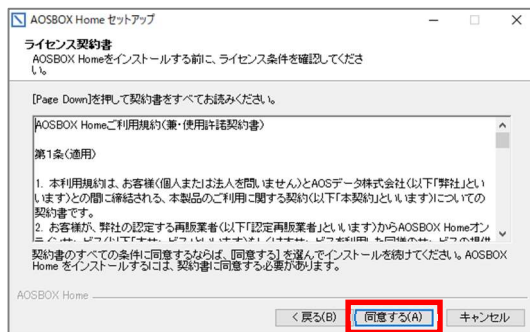
(4)



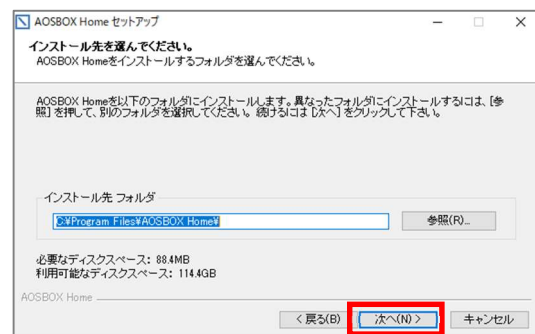
- 5 「ライセンス契約書」が表示されますので、内容をご確認いただいた上で「同意する(A)」をクリックします。

- 6 インストール先のフォルダーを選択し「次へ(N)」をクリックします。

(5)



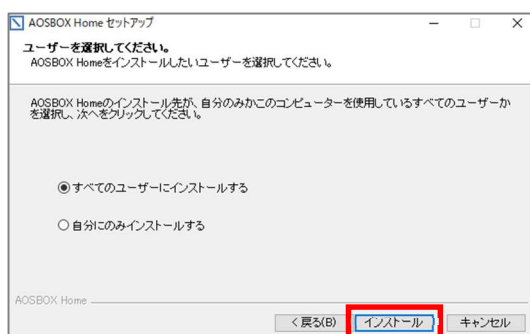
(6)



- 7 インストール先のユーザーを選択し「インストール」をクリックします。

- 8 インストールが開始します。しばらくするとインストールが終了します。

(7)



(8)



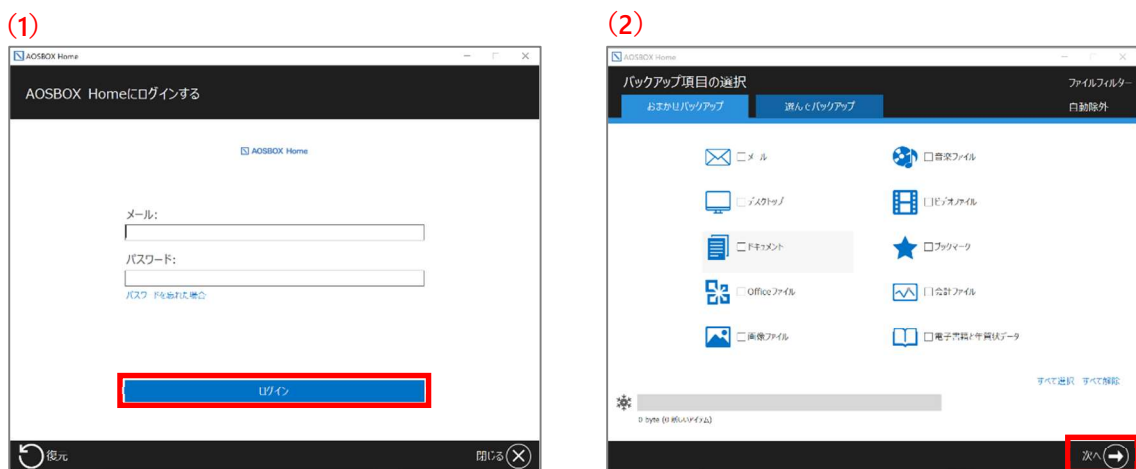
続いて、初期設定の手順をご説明します。

3-2 初期設定

下記の手順に従って、AOSBOX Home の初期設定を行います。

- 1 「ログイン」画面が表示されます。登録したメールアドレス、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。
- 2 「バックアップデータの選択」画面が表示されます。対象カテゴリーにチェックを入れ、画面右下の「次へ→」をクリックします。

詳しい設定方法については「[バックアップデータの選択](#)」をご覧ください。



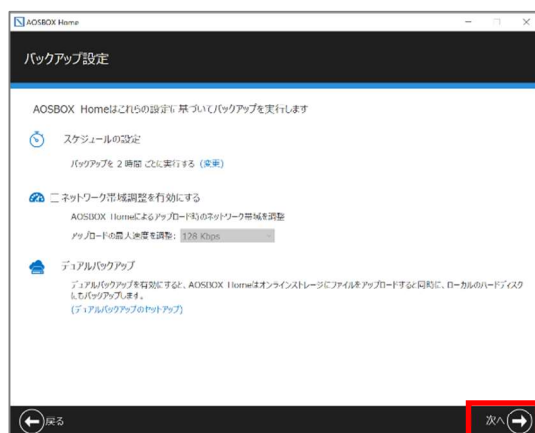
- 3 「バックアップ設定」画面が表示されます。設定後、画面右下の「次へ→」をクリックします。

- **バックアップのスケジュール**
ファイルをバックアップする間隔、または時刻を設定します。
- **帯域調整**
このオプションを有効にすると、AOSBOX Home が使用できるアップロード帯域（ネットワーク速度）が制限されます。このオプションでは AOSBOX Home がパソコンの使用できるすべてのネットワーク帯域を使用できる可能性は与えられませんが、他のツールやプログラムがアップロード帯域を使用したりする場合に有効です。
- **デュアルバックアップ**
デュアルバックアップは、ローカルサーバー、外部またはネットワークドライブにすべてのバックアップファイルのコピーを作成することにより、二重にバックアップし、より強固なバックアップを実現します。また、復元はデュアルバックアップ先のデータが優先され、復元の時間短縮とネットワーク帯域使用を軽減することも可能です。

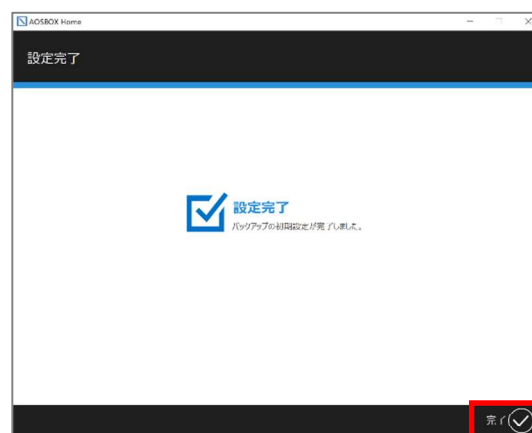
それぞれの設定の詳細については、「[スケジュール](#)」、「[リソース最適化](#)」のネットワーク帯域調整の頁、「[デュアルバックアップ](#)」をご覧ください。

4 初期設定が完了しました。画面右下の「完了✓」をクリックします。

(3)



(4)



5 AOSBOX Home アプリウィンドウが表示されます。自動でバックアップを開始します。

(5)



4

アプリ

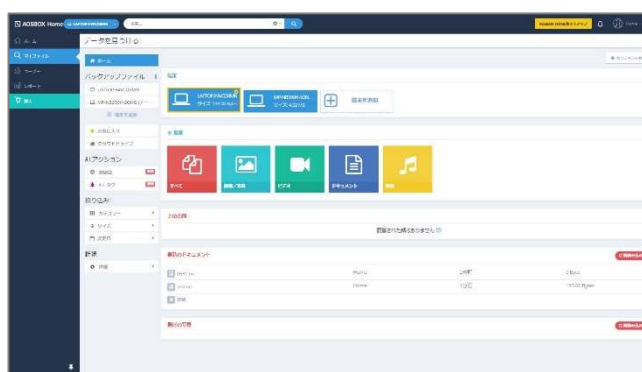
4-1 アプリと Web 管理画面の違い

AOSBOX Home アプリと Web 管理画面のできることの違いを説明します。どちらもバックアップデータの復元は可能ですが、主な違いとして、アプリではバックアップの設定、Web ではバックアップデータのプレビューが可能です。

操作	アプリ画面	Web 管理画面
バックアップしたファイル・フォルダーを復元する	○	○
バックアップしたファイルをプレビューする	×	○（制限あり）
世代管理しているファイルを復元する	○	○
世代管理しているファイルをプレビューする	×	○（制限あり）
削除したファイル・フォルダーを復元する	○	○
削除したファイルをプレビューする	×	○（制限あり）
バックアップしたいカテゴリや、ファイル・フォルダーを選択する	○	○
バックアップしたファイル・フォルダーを共有する	×	○（制限あり）
バックアップから除外したいファイル・フォルダーを選択する	○	○
バックアップに関わる様々な設定を行う	○	×
ファイル・フォルダーを元の場所に復元する	○	○
アカウントの設定を変更する	×	○
バックアップしたファイル・フォルダーを別のパソコンからダウンロードする	×	○



アプリ画面



Web 管理画面

4-2 AOSBOX Home アプリのホーム画面の説明

4-2-1 バックアップ待機中



バックアップ待機中の各詳細状況の表示を説明します。

(1) 次のバックアップ

次のバックアップ: 1 時間 後 今すぐ実行

次のバックアップが始まる予定時間を表示します。バックアップするファイル（待機中ファイル）がなければ、バックアップは実行しません。待機中ファイルがある場合は「今すぐ実行」が表示されます。「今すぐ実行」をクリックするとバックアップを実行します。

(2) 前回のバックアップ

前回のバックアップ: 1 分 前

前回のバックアップが完了してからの経過時間を表示します。1 時間以内は分単位で、24 時間以内の場合は時間単位で、24 時間以上は日数単位で表示します。

(3) バックアップした総ファイル

バックアップした総ファイル: 9 ファイル (1.47 MB)

バックアップ済のファイルの数と容量を表示します。

(4) 待機中

待機中: 3 ファイル

次回バックアップされる予定のファイルの数を表示します。待機中ファイルがない場合は次回のバックアップの時間になっても、バックアップは実行しません。また、別のプログラムによりロックされているファイルや、頻繁に更新されているファイル等は、バックアップされずに次回のタイミングまで待機状態になっている場合があります。「XX ファイル」をクリックすると次回バックアップするファイルの一覧を表示します。

(5) ストレージ容量

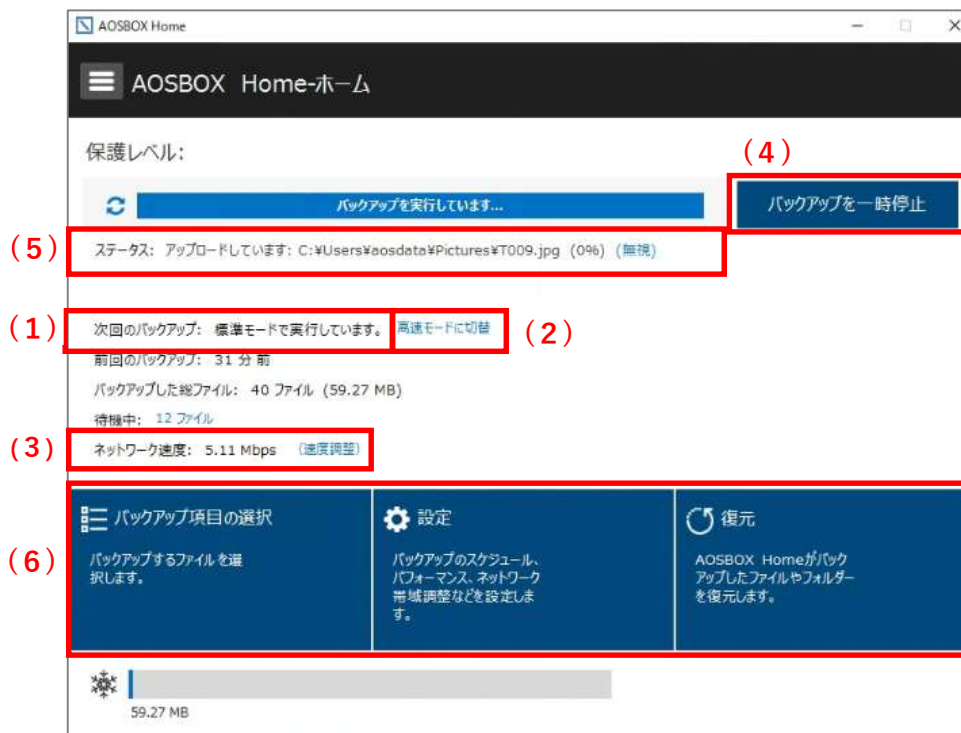


契約容量の内、バックアップで使用しているバックアップスペースの容量を表示します。黄青色で表示されているのは他のユーザーが使用中の容量です。



プランによって使用できないストレージは表示されません。

4-2-2 バックアップ実行中



バックアップ実行中の各詳細状況の表示、基本メニューボタンを説明します。

(1) 次回のバックアップ

次回のバックアップ: 標準モードで実行しています。

次回のバックアップ: 高速モードで実行しています。

バックアップモードを表示します。標準モードと高速モードがあります。バックアップを優先させる場合は「高速モード」で、他の作業を優先させる場合は「標準モード」でご利用ください。

(2) 高速モードに切替/標準モードに切替

標準モードに切替

高速モードに切替

標準モードと高速モードに切り替えることができます。標準モードの場合、「高速モードに切替」をクリックすると、高速モードになり表示が「標準モードに切替」に変わります。



補足

標準モードで使用中に、パソコンがアイドル状態（何も操作されていない）になると、自動的に高速モードに移行します。何らかの操作が行われたときに標準モードに戻ります。なお、手動で高速モードを選択した場合は常に高速モードとなります。

(3) ネットワーク速度

ネットワーク速度: 112 Kbps (速度調整)

バックアップに利用しているネットワークの速度を表示します。
「速度調整」をクリックすることで、ネットワークの使用帯域を調整することもできます。

(4) バックアップを一時停止

バックアップを一時停止

バックアップを一時停止する時にクリックします。バックアップ実行中の時でも実行していない時でも、クリックして、次のバックアップを一時停止することが可能です。

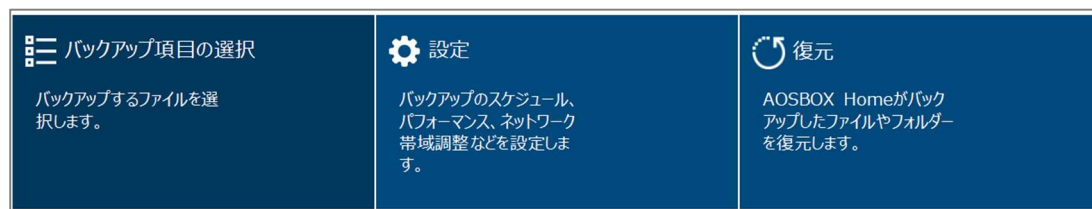
(5) ステータス

ステータス: アップロードしています: C:\Users\user\Desktop\AOSbackup\test001\0002.png (38%) (無視)



バックアップ実行中のファイルの状態を表示します。（無視）をクリックするとダイアログを表示し、スキップ、または削除を選択することが可能です。

(6) 設定パネル



上記パネルをクリックすると各設定画面に移動します。

バックアップデータの選択：バックアップするカテゴリーやファイル・フォルダーを選択します。

詳細は「[バックアップデータの選択](#)」をご覧ください。

設定：バックアップスケジュールや、バックアップの環境を設定します。

詳細は「[設定](#)」をご覧ください。

復元：バックアップしたデータを復元します。

詳細は「[復元](#)」をご覧ください。

4-3 バックアップデータの選択

ホーム画面で「バックアップデータの選択」をクリックすると、以下のウィンドウが表示されます。
「おまかせバックアップ」、「選んでバックアップ」から、バックアップするファイルやフォルダーを選択します。

4-3-1 おまかせバックアップ

「おまかせバックアップ」は、マイドキュメントや写真、音楽などのカテゴリごとにとまとめてバックアップしたい場合に使用します。



(1) バックアップカテゴリー

バックアップするカテゴリーを選択します。カテゴリー毎のバックアップするファイルの仕様は「[おまかせバックアップ対象ファイル](#)」をご覧ください。

(2) ストレージ容量

バックアップ可能な総容量の中で、既にバックアップで使用している容量を青色、上記画面で新たにチェックを入れた対象をバックアップするために必要な容量を水色で表示します。



(3) 保存

バックアップしたい項目へのチェックが入れ終わったら「保存」をクリックします。設定に応じてバックアップが始まります。



補足

(4) ファイルフィルターは「[ファイルフィルター](#)」、(5) 除外設定は「[環境設定](#)」をご覧ください。

4-3-2 選んでバックアップ

「選んでバックアップ」は、任意のファイル・フォルダーを個別に選択してバックアップしたい場合に使用します。

**(1) ツリーウィンドウ**

ツリーウィンドウに表示されているフォルダーを展開して、バックアップしたいファイルが格納されているフォルダーを選択します。

(2) リストウィンドウ

リストウィンドウに表示されたファイル/フォルダーのうち、バックアップしたい項目にチェックを入れます。

(3) 保存

バックアップしたい項目にチェックが入れ終わりましたら「保存」をクリックします。設定に応じてバックアップが始まります。



補足

- (4) ファイルフィルターは「[ファイルフィルター](#)」、(5) 除外設定は「[環境設定](#)」をご覧ください。
- (6) 「更新」をクリックすると、ツリーウィンドウとリストウィンドウの内容が最新の状態になります。

ツリーウィンドウ、リストウィンドウで任意のフォルダーにチェックを入れると、そのフォルダーに格納されているすべてのファイル・フォルダーにチェックが入ります。

4-3-3 ファイルフィルター

バックアップしたいファイル・フォルダー群の中で、一部の特定ファイルのみバックアップしたい場合や、一部除外したいファイルがある場合にこの機能を使用します。

「追加」：条件設定画面に移ります。

「編集」：設定した条件を編集します。

「削除」：設定した条件を削除します。



4-3-3-1 フィルターを追加

フィルターを追加する場合の手順は以下のとおりです。

1 最初に以下のどちらかの項目を選択します。

- 「全ての場所」
ファイル・フォルダーの場所に関わらずバックアップのすべてを対象にフィルター設定する場合。
- 「指定したパス」
指定したパス（場所）を対象にフィルター設定する場合。

2 以下の項目を設定します。

「拡張子や条件式でフィルターを行う」

- 「次のファイル拡張子や条件式だけをバックアップする」
特定のファイルのみをバックアップしたい場合、チェックを入れて拡張子、条件式（正規表現）を記入します。
- 「次のファイル拡張子や条件式だけを除外する」
除外したいファイルがある場合は、チェックを入れて拡張子、条件式（正規表現）を記入します。

「指定サイズより大きいファイルはバックアップしない」

ファイルサイズを指定して、指定より大きいものを除外します。

「指定日付より以前ファイルはバックアップしない」

更新日を指定して、指定より古いものを除外します。

3 「✓」をクリックします。

AOSBOX Home

フィルターを追加

☒ 全ての場所 (すべてのファイル、すべてのフォルダー、およびすべてのおまかせバックアップカテゴリー)
☐ 指定したパス

(1)

☒ 拡張子や条件式でフィルターを行う

☒ 次のファイル拡張子や条件式だけをバックアップする
 ☐ 正規表現を使用
拡張子はセミコロンで区切ります (例: *.doc;*.txt)

(2)

☐ 次のファイル拡張子や条件式だけを除外する
 ☐ 正規表現を使用
拡張子はセミコロンで区切ります (例: *.doc;*.txt)

☐ 指定サイズより大きいファイルはバックアップしない: GB

☐ 指定日付より以前のファイルはバックアップしない:

(3) ✓



補足

フィルター設定する場合は、いずれかのバックアップで、ファイルをバックアップ対象にしている必要があります。



注意

正規表現でフィルターを設定する際は、「正規表現を使用」にチェックを入れてください。なお、これにチェックを入れた場合は拡張子のワイルドカードやセミコロンなどはすべて無効になり、正規表現の書式に沿ってフィルターが行われるようになります。

正規表現の使用例については、オンラインヘルプ

(<http://helpintelligent.aosbox.com/index.php/commonly-used-regular-expressions/>) をご覧ください。

4-4 設定

ホーム画面で「設定」をクリックすると、以下のウィンドウが表示されます。

4-4-1 スケジュール

最初に「スケジュール」の設定画面について説明します。ここでは、バックアップスケジュールの設定を行います。

「等間隔でバックアップする」

設定した時間間隔でバックアップを実行します。

「バックアップデータ整合性チェックの実行間隔」

バックアップ対象になっているファイル・フォルダーの中で、バックアップ漏れがないかをスキャンするタイミングを設定します。

「スケジュールを設定する」

設定した曜日、時間毎にバックアップを実行します。

「バックアップ終了後に実行する処理」

スケジュールによるバックアップが完了した後、コンピューターが実行する処理を選択します。

「ユーザーに警告せず実行中アプリケーションを強制的に閉じる」

バックアップ終了後の処理を実行するときに開かれているアプリケーションがある場合に、それらを警告なく終了します。

バックアップスケジュールは、「等間隔」もしくは「定められた時刻」のどちらかを選択できます。等間隔でバックアップする時は、「等間隔でバックアップする」にチェックを入れ、定められた時刻を設定する時は「スケジュールを設定する」にチェックを入れ、日時を入力を行ってください。



補足

定められた時刻を設定する際、「終了時刻」にチェックを入れると、バックアップを停止する時刻を設定できます。日をまたぐ設定も可能です。

- 午後 10 時 00 分から翌日の午前 6 時 00 分までバックアップを行うように設定できます。
- 日をまたぐ設定を行うと、次の日がバックアップする曜日でなくてもその時間まではバックアップが継続されます。
(例：金曜日のみ、23 時から翌 1 時までをスケジュールとして設定した場合、翌 1 時までにはバックアップしない土曜日であってもバックアップが行われます)

バックアップ終了後に実行する処理について

- 「等間隔でバックアップする」を選択している場合、この処理は実行されません。
- コンピューターが休止状態をサポートしていない場合、「休止状態」を選択してバックアップを完了しても、休止状態には移行しません。
- バックアップ処理が終了した時点で、指定された処理を実行します。終了時刻を指定した場合、待機中ファイルが存在していても終了時刻に実行されることになります。

4-4-2 リソース最適化

次に「リソース最適化」の設定画面について説明します。ここでは、ネットワーク帯域の設定やアプリの動作設定を行います。

「マルチスレッドでアップロードする（高速バックアップ）」

アップロードを特にお急ぎの場合にチェックを入れます。すべてのネットワーク帯域を消費するため、通常はチェックを外しておいてください。

「ネットワーク帯域調整を有効にする」

このチェックを入れると、バックアップするファイルをアップロードする速度を制限することができます。

「帯域調整をスケジュールする」

このチェックを入れると、前項で設定したアップロードする速度を、任意の時間にのみ有効になる様に設定することができます。

「プレゼンテーションモードを有効にする」

プレゼンテーション、フルスクリーンでゲームプレイなどの最中にバックアップを実行させたくない場合は、このチェックを入れます。

「バッテリーモードを有効にする」

バッテリー残量が少なくなってきた時にバックアップを実行させたくない場合は、このチェックを入れます。（※このオプションは、ノートパソコンやタブレットの様なバッテリー駆動が可能なモデルで表示されます）



4-4-3 接続

次に「接続」の設定画面について説明します。ここでは、ネットワーク接続の設定を行います。

「インターネットの接続方法を選択します」

バックアップを行うタイミングを「有線 LAN」「無線 LAN」「モバイルネットワーク」の接続方法の中から選択して、制限することができます。

さらに「無線 LAN」では、WiFi セーフリストを設定して接続先を限定することができます。

「従量制課金接続でのバックアップを有効にする」

Windows 10 および Windows 11 で有効なオプションです。

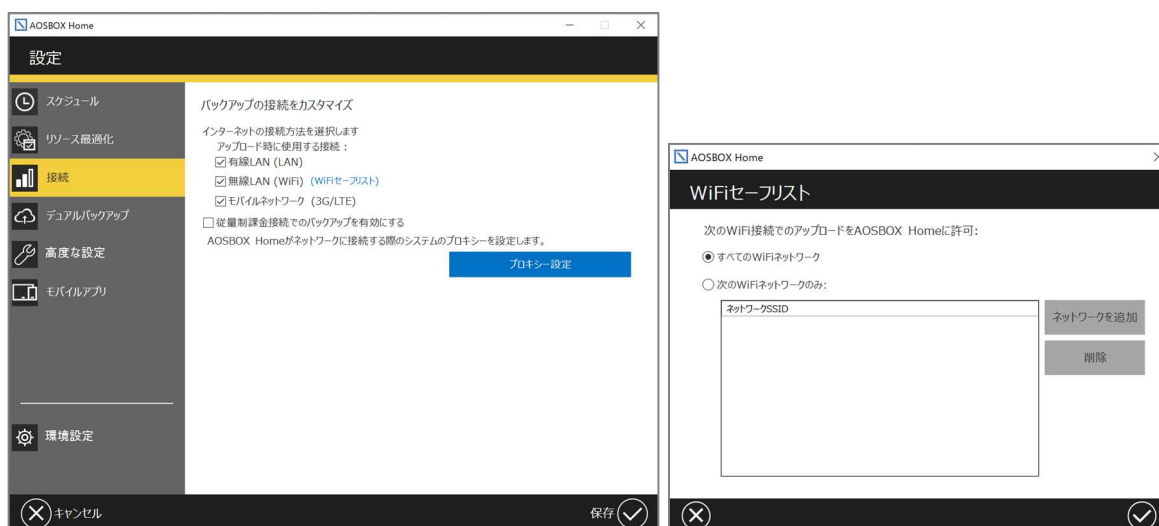
チェックを入れると、使用中のインターネット接続が Windows から従量制課金接続として認識されている場合でもバックアップを行います。

※モバイルネットワークは、既定では従量制課金接続として扱われます。

「プロキシ設定」

お使いの OS のインターネットのプロパティ設定画面が起動します。

お使いのネットワークでプロキシサーバーの指定がある場合はここで指定します。（パソコンのインターネットオプションと同じ値が適用されます）



4-4-4 デュアルバックアップ

次に「デュアルバックアップ」の設定画面について説明します。

4-4-4-1 デュアルバックアップの機能について

デュアルバックアップは、オンラインストレージにバックアップを行うと同時に、指定した外付けハードディスクやネットワークドライブなどにバックアップを行います。

バックアップを二重にすることで、より強力なデータ保護が行われ、また迅速な復元速度が実現できます。

ファイルを復元する際、AOSBOX Home はオンラインストレージにアクセスするより前に、最初にデュアルバックアップ内からチェックを行います。復元にかかる時間と、ネットワーク負荷を軽減できます。



補足

デュアルバックアップの特徴について

- バックアップを二重にすることによって、堅牢性を高めます。
- 復元にかかる時間を短縮します。特にコールドストレージにバックアップしているファイルに対して、より効果的です。
- デュアルバックアップは、オンラインストレージの他にローカルストレージ（外付けハードディスクやネットワークドライブ）にバックアップしたファイルのコピーを保存します。
- デュアルバックアップのサイズは制限できます。ローカルストレージのすべての領域を占有することはありません。制限に達した際は、古いファイルはローカルストレージから順に削除されていきます（オンラインにバックアップしたファイルは削除されません）。

デュアルバックアップが開始されるタイミングについて

デュアルバックアップは、アプリの設定画面で有効になっている場合にバックアップのスケジュールに沿って行われます。



注意

- デュアルバックアップを用いてもクラウド上へのバックアップは実施されるため、インターネット回線が必須になります。外付けハードディスクやネットワークドライブのみにバックアップを行うことはできません。
- デュアルバックアップ先に保管されるファイルは、最新の世代のみとなります。世代管理しているファイルの古い世代を復元する際は、クラウドストレージへのアクセスが発生します。

4-4-4-2 デュアルバックアップの設定

ここでは、デュアルバックアップに関する設定を行います。

「デュアルバックアップを有効にする」

このチェックを入れると、デュアルバックアップが有効になります。
「参照」をクリックしてドライブにバックアップする場所を指定してください。

「ネットワークロケーション認証」

デュアルバックアップ先としてネットワーク共有フォルダーを指定する場合、アクセス認証が必要であれば、ここでユーザー名とパスワードを指定します。

※ネットワーク共有フォルダーがアクセス認証を必要としない場合は、この設定は必ず空欄にしてください。

「デュアルバックアップのサイズを制限する」

このチェックを入れると、ドライブにバックアップするサイズを制限することができます。

最小 100GB から指定する事ができます。

制限に達した際は、古いファイルから順にローカルストレージ削除されていきます（オンラインにバックアップしたファイルは削除されません）。

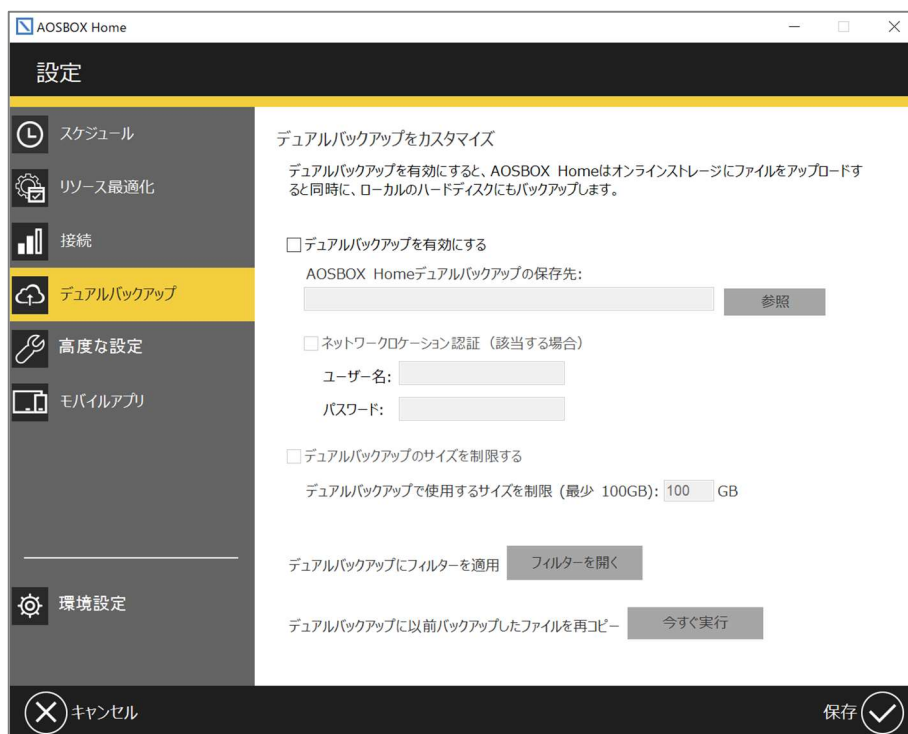
「デュアルバックアップにフィルターを適用」

[「デュアルバックアップのフィルター」](#)をご覧ください。

「デュアルバックアップに以前バックアップしたファイルを再コピー」

「今すぐ実行」をクリックするとデュアルバックアップを開始する以前に AOSBOX Home のオンラインストレージへバックアップしていたデータを、デュアルバックアップ先にコピーすることができます。

※これは、初期設定時には表示されません。



デュアルバックアップのフィルター

デュアルバックアップしたいファイル・フォルダー群の中で、一部の特定ファイルのみバックアップしたい場合や、一部除外したいファイルがある場合にこの機能を使用します。

「追加」：条件設定画面に移ります。

「編集」：設定した条件を編集します。

「削除」：設定した条件を削除します。



フィルターを追加

デュアルバックアップのファイルフィルターを追加する場合の手順は以下のとおりです。

1 最初に以下のどちらかの項目を選択します。

- 「全ての場所」
ファイル・フォルダーの場所に関わらずバックアップのすべてを対象にフィルター設定する場合に選択します。
- 「指定したパス」
指定したパス（場所）を対象にフィルター設定する場合に選択します。

2 以下のどちらかの項目を選択します。

- 「次のファイル拡張子や条件式だけをバックアップする」
特定のファイルのみをバックアップしたい場合、チェックを入れて拡張子、条件式（正規表現）を記入します。
- 「次のファイル拡張子や条件式だけを除外する」
除外したいファイルがある場合は、チェックを入れて拡張子、条件式（正規表現）を記入します。

3 「✓」をクリックします。

AOSBOX Home

フィルターを追加

(1) ☒ 全ての場所 (すべてのファイル、すべてのフォルダー、およびすべてのおまかせバックアップカテゴリ)
☐ 指定したパス

(2) ☒ 次のファイル拡張子や条件式だけをバックアップする
 ☐ 正規表現を使用
拡張子はセミコロンで区切ります (例: *.doc;*.txt)

☐ 次のファイル拡張子や条件式だけを除外する
 ☐ 正規表現を使用
拡張子はセミコロンで区切ります (例: *.doc;*.txt)

(3)

**注意**

正規表現でフィルターを設定する際は、「正規表現を使用」にチェックを入れてください。なお、これにチェックを入れた場合は拡張子のワイルドカードやセミコロンなどはすべて無効になり、正規表現の書式に沿ってフィルターが行われるようになります。

正規表現の使用例については、オンラインヘルプ

(<http://helpintelligent.aosbox.com/index.php/commonly-used-regular-expressions/>) をご覧ください。

4-4-5 高度な設定

次に「高度な設定」の設定画面について説明します。ここでは、各種詳細な設定を行います。

「選んでバックアップにおいて隠しファイルを表示する」

「[選んでバックアップ](#)」で隠しファイルをバックアップ対象にしたい場合にチェックを入れます。

「パソコン起動時に AOSBOX Home を実行する」

パソコンの起動と同時に AOSBOX Home アプリも起動します。通常はチェックを入れておいてください。また、バックアップ開始のタイミングを指定して遅らせることができます。

「VSS 対象の拡張子」

拡張子を指定することで、該当の拡張子を持つファイルに、ボリュームシャドウコピー(VSS)を使用してのバックアップを強制します。

※開いていたり、ロックされているファイルは、ここで指定されていなくても VSS を使用してバックアップが行われます。

「ブロックレベル対象の拡張子」

ファイルをブロック単位に分け、変更があったブロックのみをバックアップします。これによりアップロードにかかる時間と容量を軽減することができます。

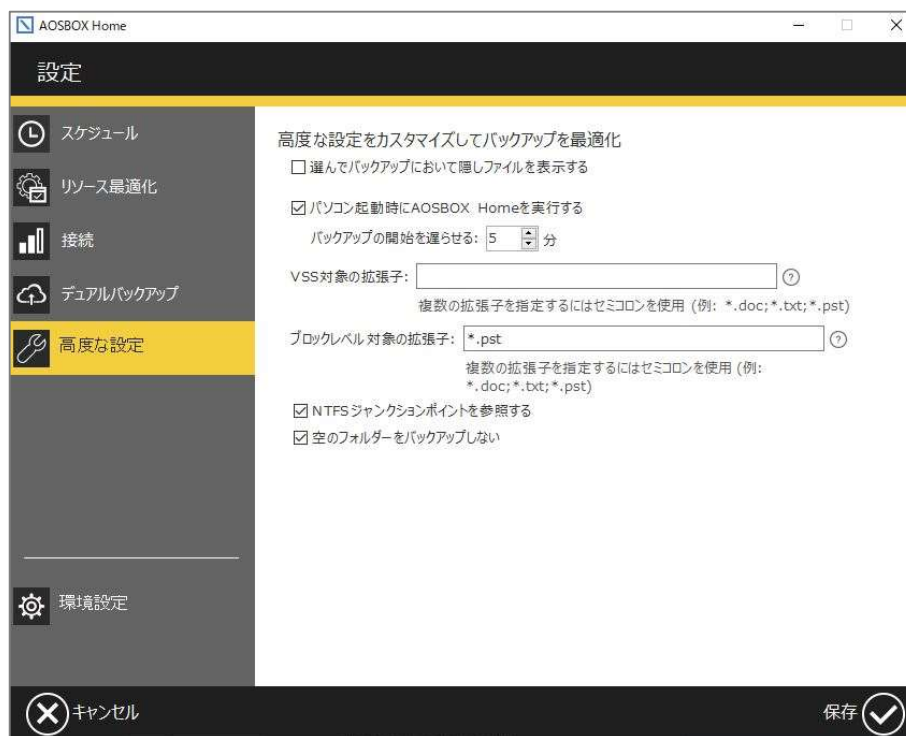
※ブロックレベルバックアップはサイズが 5MB を超えるファイルのみに適用されます。

「NTFS ジャンクションポイントを参照する」

ジャンクションと呼ばれる特殊なフォルダーの接続先の不整合を防止するために使用します。通常はチェックを外すことはありません。管理上の不都合が発生する場合にのみチェックを外してください。

「空のフォルダーをバックアップしない」

バックアップ対象となっているフォルダー内にファイルが存在しない場合、フォルダーはアップロードされなくなります。



4-4-6 環境設定

次に「環境設定」の設定画面について説明します。ここでは、バックアップ対象の除外や、ログファイル取得についての設定を行います。

4-4-6-1 自動除外

「隠しファイルをバックアップする」

隠しファイルをバックアップ対象にする場合にチェックを入れます。

「自動除外を有効にする」

バックアップしたくないフォルダーのパスを指定して、バックアップ対象から除外する場合にチェックを入れます。



「追加」をクリックすると下記のウィンドウが表示されます。「フォルダーを追加」や「ファイルを追加」をクリックして選択するか、「除外対象」ボックスに除外したいファイル・フォルダーのパスを直接入力して「追加」をクリックします。必要であれば「説明」ボックスにわかりやすい説明を記入します。



**注意**

自動除外の対象になっているフォルダーは「[選んでバックアップ](#)」にて明示的にバックアップとして指定した場合はバックアップされます。明示的ではない（例えば、自動除外として指定した上位のフォルダーを「選んでバックアップ」で指定する）場合はバックアップされません。

4-4-6-2 全般

「詳細ログを取得する」

AOSBOX Home の詳細なログを取得する場合にチェックを入れます。「ログの保存場所を開く」をクリックすると、ログファイルの保存場所を参照できます。

「キャッシュドライブを変更」

AOSBOX Home のキャッシュファイルを保存するドライブを変更できます。変更する際は、空き容量が 2GB 以上で NTFS フォーマットの内蔵ドライブを選択してください。

※外付けドライブをキャッシュドライブにすることはできません。

「パスコードロックを有効化」

クライアントアプリをパスコードでロックします。パスコードでロックされると、次回以降クライアントアプリを表示しようとするときにパスコードが要求されるようになります。

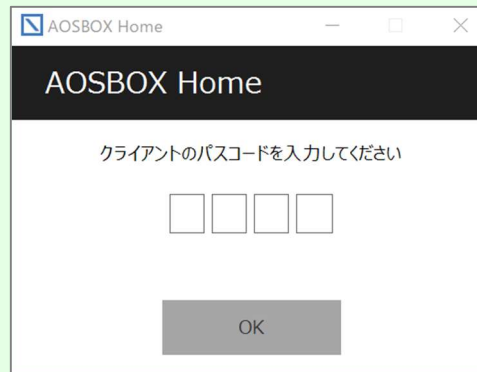




補足

パスコードについて

- パスコードを指定すると、ユーザーが AOSBOX クライアントの表示、およびアンインストールを試みるたびに、AOSBOX Home クライアントはパスコードを要求します。

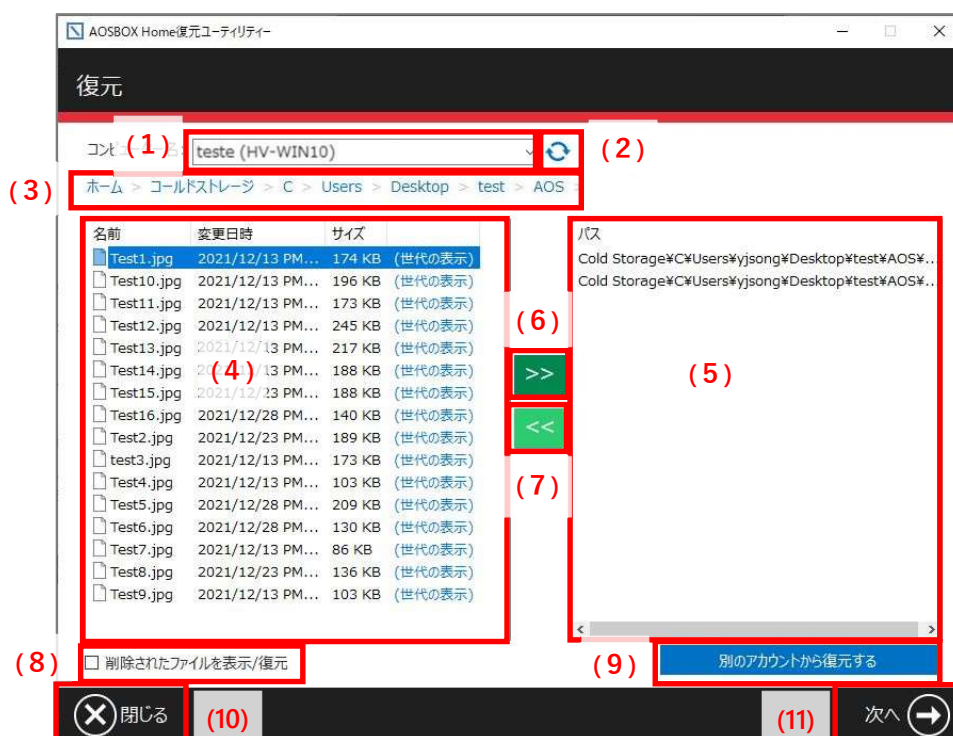


- 正しいパスコードを入力すると、15 分間有効な状態が続きます。
- パスコードは 4 回まで再試行可能です。5 回パスコードの入力ミスが続いた場合、15 分間クライアントの表示、およびアンインストールがロックされます。

4-5 復元

ホーム画面で「復元」をクリックすると、以下のウィンドウが表示されます。

- (1) バックアップしているパソコンの名前を表示しています。
- (2) 表示している内容を最新の情報に更新します。
- (3) 下のウィンドウに表示しているファイルの保存場所（フォルダー）を表示しています。各フォルダー名をクリックすることにより、フォルダー内容を参照することができます。
- (4) バックアップしているファイル・フォルダーの一覧を表示しています。
- (5) 復元するファイル・フォルダーの一覧を表示しています。
- (6) (4) で選択したファイル・フォルダーを (5) に追加します。ここに追加された項目が復元されるようになります。
- (7) (5) に追加されたファイル・フォルダーを復元対象から外します。
- (8) チェックを入れると、パソコンから削除されたファイル・フォルダーを表示します
- (9) 別のアカウント（例：別のパソコンでバックアップしたデータ）から復元したい場合に、使用するボタンです。[「アプリからの復元」](#)をご覧ください。
- (10) このウィンドウを閉じます。
- (11) 復元の詳細手順へ進みます。[「アプリからの復元」](#)をご覧ください。



5

Web 管理画面

5-1 ログイン

以下の URL よりご登録のメールアドレスとパスワードにてログイン可能です。

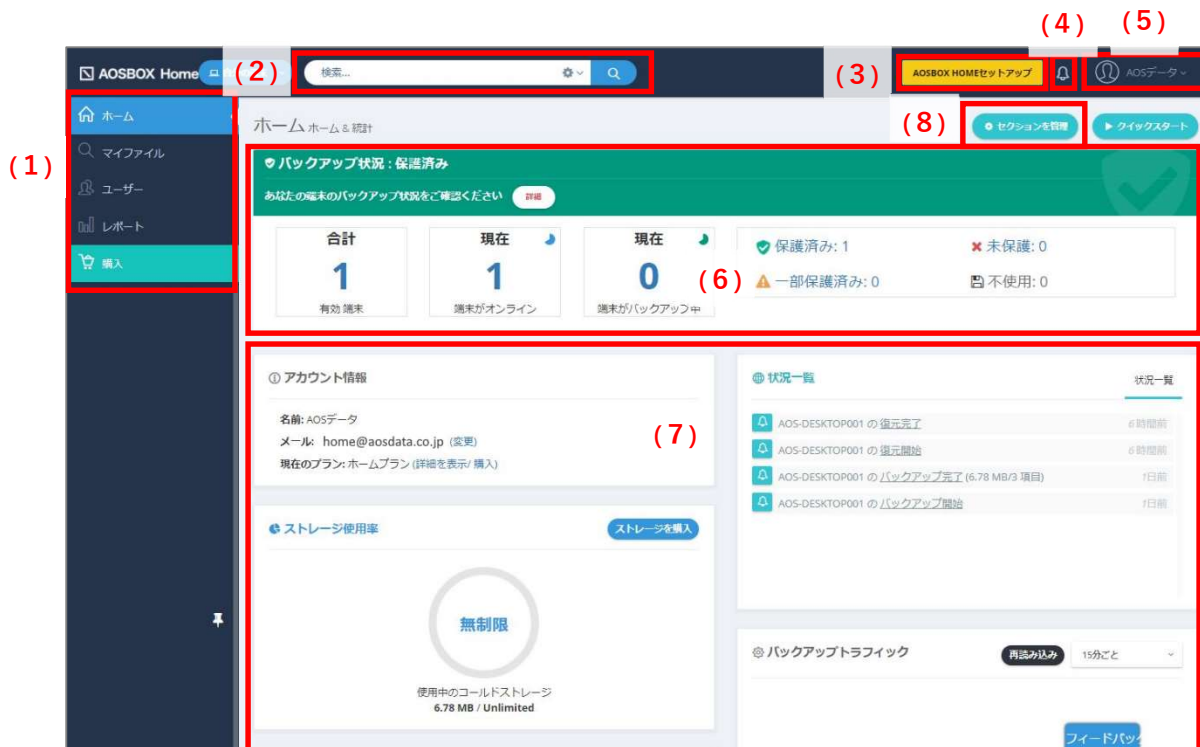
<https://home.aosbox.com/Signin>



5-2 ホーム

この画面では、バックアップしている端末やストレージ使用量等、AOSBOX Home を使用するにあたって基本的な情報を表示しています。

- (1) それぞれの機能の画面に移動します。「[メニューバー](#)」をご覧ください。
- (2) バックアップファイルを検索することができます。
- (3) AOSBOX Home アプリをダウンロードします。
「[インストールと初期設定](#)」をご覧ください。
- (4) 通知情報を表示しています。
- (5) 現在ログインしているアカウントを表示しています。ここからアカウント設定、管理者権限の変更、ログアウトが可能です。詳細は「[アカウント設定](#)」をご覧ください。
- (6) アカウントのバックアップ状況の概要を表示しています。各数値からスマートレポートを見ることも可能です。スマートレポートについては「[スマートレポート](#)」をご覧ください。



(7) 各種状況や統計を表示しています。このエリアの表示内容は、(8)「セクションの管理」ボタンを押して変更することができます。



補足

Web 管理画面はレスポンシブデザインになっており、ブラウザのウィンドウサイズによってレイアウトが変更されます。



注意

アカウントの設定によっては一部の情報は表示されません。

5-3 メニューバー

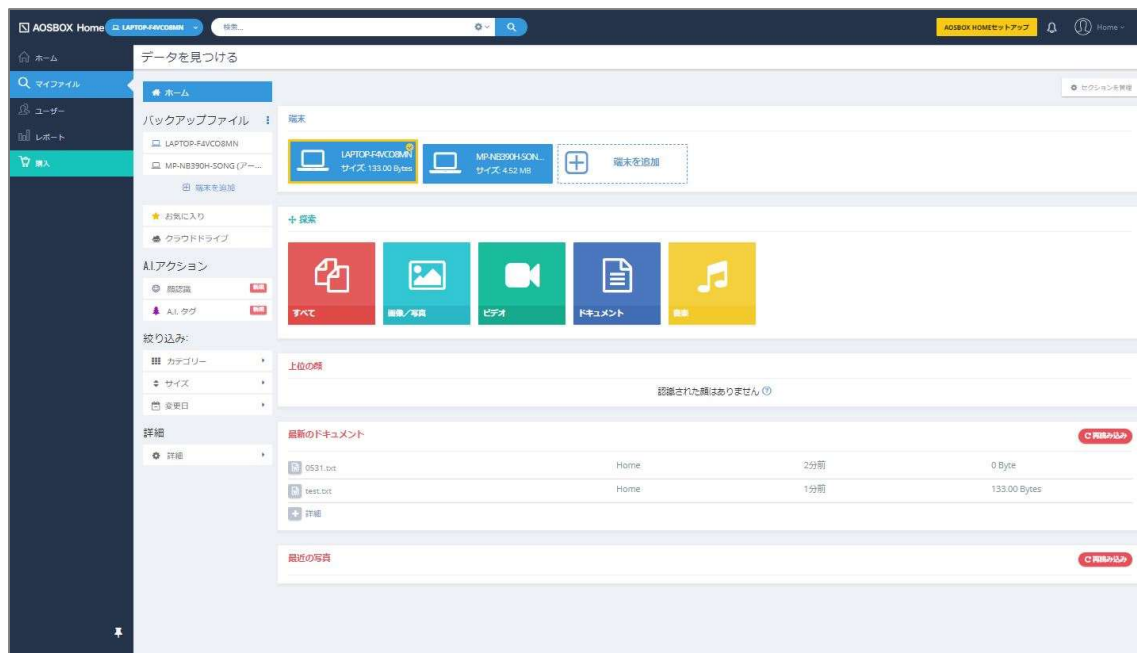
AOSBOX Home の Web 管理画面のメインメニューです。

 ホーム	(1) ホーム画面に移動します。 「 ホーム 」をご覧ください。
 マイファイル	(2) マイファイル画面に移動します。 バックアップを行ったファイルの閲覧などが可能です。 「 マイファイル 」をご覧ください。
 ユーザー	(3) ユーザー画面に移動します。 ユーザー・パソコンの一覧や設定などが可能です。 「 ユーザー 」をご覧ください。
 レポート	(4) レポートの各機能の画面に移動します。 AOSBOX Home における使用状況などを確認することができます。 「 レポート 」をご覧ください。
 購入	(5) 購入に関するお問い合わせ内容入力ページに移動します。 ご不明点は本ページより弊社窓口までお問い合わせください。

5-4 マイファイル

5-4-1 マイファイルの概要

Web 管理画面の「マイファイル」タブを選択すると、以下画面が表示されます。

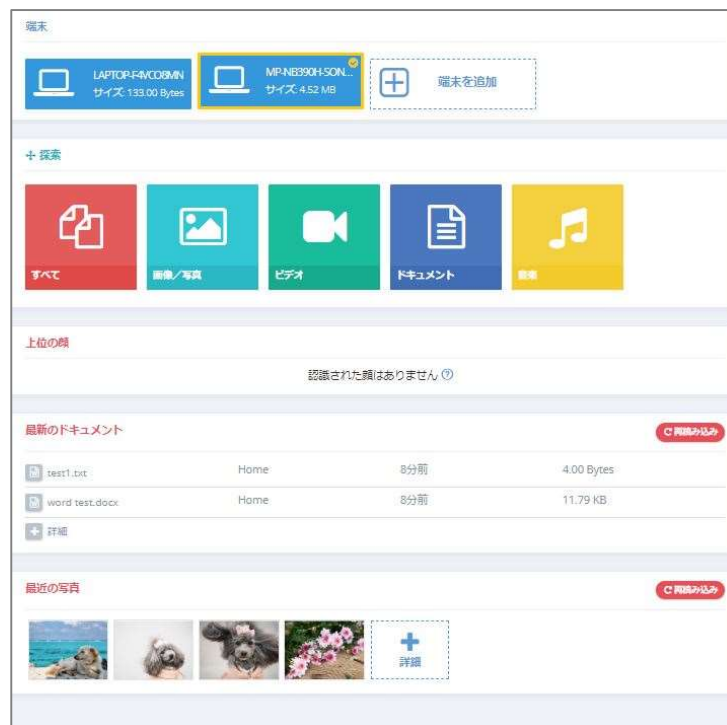


マイファイル画面では以下の内容を実施できます。

- バックアップしたファイル・フォルダーの一覧を表示する
- ファイル・フォルダーの一覧表示の条件を絞り込む
- バックアップしたファイル内容のプレビュー表示を行う（制限あり）
- バックアップしたファイル・フォルダーをダウンロードする
- バックアップしたファイル・フォルダーを共有する（制限あり）
- 自動的に分類された顔写真データを確認する
- 画像ファイルに自動的に付与されたタグを確認する

5-4-1-1 マイファイルのホーム画面

マイファイル画面の「ホーム」では、選択した端末（パソコン）のファイルで絞り込みが可能です。



端末を選択し、その下にある「探索」エリアの各カテゴリーをクリックすると、そのカテゴリーに該当するファイルのみを閲覧できます。



5-4-2 マイファイルの機能

この画面では、ログインしているユーザーがバックアップしているファイル・フォルダーの詳細を表示します。
また、この画面上でファイル・フォルダーのダウンロードを行うことができます。



- (1) メインメニュータブ
それぞれの機能の画面に移動します。「[メニューバー](#)」をご覧ください。
- (2) バックアップファイルメニュー
機能の詳細については「[バックアップファイルメニュー説明](#)」をご覧ください。
- (3) パス（フォルダーの位置）の表示
現在参照しているパスを表示します。
- (4) ファイルビュー
現在参照しているフォルダーや検索結果のファイル一覧を表示します。
- (5) 検索バー
プルダウンから「自分の端末」、「すべての場所」、または「現在の場所」を選択して任意のファイル・フォルダーを検索します。詳細な検索を行うこともできます。
※「現在の場所」は特定のフォルダーを表示している時に選択できます。
- (6) 操作ボタン
機能の詳細については「[ボタン説明](#)」をご覧ください。

5-4-2-1 ファイルの検索について

AOSBOX Home のファイル検索では、「ファイル名」、「タグ」、「顔認識で付与された名前」から、検索キーワードの部分一致にマッチするファイルを検索します。

検索されたファイル一覧の上部にあるボタンから、検索の種類を変更できます。



- ファイル
検索キーワードに部分一致するファイル名を持つファイルを一覧に表示します。
- タグ
検索キーワードに部分一致する、手動で付与したタグ、および A.I.タグを持つファイルを一覧に表示します。
タグの手動付与については「[タグを追加](#)」A.I.タグについては「[A.I.タグ](#)」をご覧ください。
- 顔認識
検索キーワードに部分一致する名前（ニックネーム）を持つ顔が含まれているファイルを、一覧に表示します。
名前を持つ顔が含まれているファイルが該当します。「[名前の指定](#)」をご覧ください。

検索欄左のプルダウンから「自分の端末」、「すべての場所」、「既定の端末」または「現在の場所」を選択して任意のファイル・フォルダーを検索します。「既定の端末」が最初に選択されています。





補足

「現在の場所」は特定のフォルダーを表示している時に選択できます。



また、検索する項目をあらかじめ「カテゴリー」、「ファイルサイズ」、「変更日」、およびコンピューターから削除済みかどうかで絞り込むこともできます。



5-4-3 バックアップファイルメニュー説明

項目別に以下をご覧ください。

	メニューが表示されます。メニューから下記の操作を行うことができます。 • ユーザーの追加 この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。 • サービスを管理 この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。
 ホーム  AOS-DESKTOP001	• ホームを選択すると、ユーザーの端末からバックアップされたファイルの概要を表示します。 • 端末を選択すると、その端末からバックアップされたファイル・フォルダーを表示します。
 端末を追加	AOSBOX Home アプリをダウンロードすることができます。 「インストールと初期設定」をご覧ください。
 お気に入り	お気に入りに登録したファイル・フォルダーを表示します。
 クラウドドライブ	この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。
 顔認識 新規	顔認識機能を表示します。「顔認識」をご覧ください。
 A.I. タグ 新規	A.I.タグ機能を表示します。「A.I.タグ」をご覧ください。
絞り込み:  カテゴリー ▶  サイズ ▶  変更日 ▶	表示されているファイルの絞り込みを行います。 「カテゴリー」で選択した項目によっては、絞り込み可能な項目が増えることがあります。



詳細機能より行えるのは以下のとおりです。

- 共有されている項目：他のユーザーから共有されたファイル・フォルダーを表示します。この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。
- 共有している項目の管理：他のユーザーに共有したファイル・フォルダーの管理が行えます。
- コールドストレージ：復元待機中、または復元可能なコールドストレージのファイルを表示します。
- ごみ箱：ごみ箱に移動したファイル・フォルダーを表示します。

5-4-4 ボタン説明

項目別に以下をご覧ください。

下記のボタンは、ファイルを選択時に表示されます。

	現在選択しているファイル・フォルダーをごみ箱に移動します。
	現在選択しているファイル・フォルダーを共有します。 「共有」 をご覧ください。
	現在選択しているファイル・フォルダーをダウンロードします。

下記のボタンは常時表示されます。

	画面の再読み込み（更新）を行います。
	ファイル・フォルダーの表示形式（リスト表示/グリッド表示）を変更します。
	ファイル・フォルダーの表示順を変更します。※左記のボタンは一例です。
	クリックすることで追加メニューを表示します。 ① 詳細 🗑️ 削除されたファイルも含む 🗑️ 削除されたファイルのみ... 📄 キーボードショートカット ● 詳細：ファイル・フォルダーの詳細情報を表示します。 ● 削除されたファイルも含む：バックアップ後にパソコン上から削除したファイル・フォルダーの表示/非表示を行います（削除されていないファイル・フォルダーも表示されます）。 ● 削除されたファイルのみを表示：バックアップ後にパソコン上から削除したファイル・フォルダーのみの表示をする/しないを選択します。 ● キーボードショートカット：使用可能なキーボードショートカットの一覧を表示します。

5-4-5 右クリック時説明

ファイル・フォルダー上で右クリックすると、以下のメニューが表示されます。

項目別に以下をご覧ください。

 プレビュー	現在選択しているファイルのプレビュー画面を表示します。 「プレビュー」 をご覧ください。
 共有	現在選択しているファイル・フォルダーを共有設定にします。 「共有」 をご覧ください。
 共有可能リンクの取得	現在選択しているファイル・フォルダーのリンクを取得します。 「共有を開始（リンク作成）」 をご覧ください。
 タグを追加	現在選択しているファイル・フォルダーのタグを追加します。
 クラウドドライブにコピー	この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。
 お気に入り登録	現在選択しているファイル・フォルダーをお気に入りに登録します。
 世代を表示	現在選択しているファイルの世代を表示します。 「世代」 をご覧ください。
 ダウンロード	現在選択しているファイル・フォルダーをダウンロードします。
 削除	現在選択しているファイル・フォルダーをごみ箱に移動します。
 リモート復元	現在選択しているファイル・フォルダーをリモート復元します。 「リモート復元」 をご覧ください。
 詳細	現在選択しているファイル・フォルダーの詳細を表示します。 「詳細」 をご覧ください。

ごみ箱内のファイル・フォルダーは以下のメニューを表示します。

 完全に削除	削除したファイル・フォルダーを完全に削除します。
 削除の取り消し	削除を取り消し、元の位置に復元します。但し、世代情報は復元できませんのでご注意ください。

5-4-6 共有

共有機能を用いて、AOSBOX Home でバックアップを行っているファイル・フォルダーの内容を、第三者に共有することが可能です。



注意

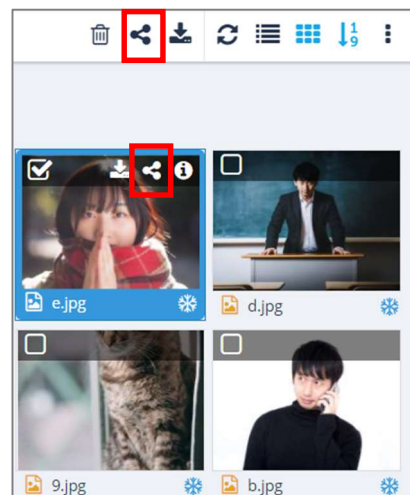
AOSBOX Home PC プランでは、画像以外は共有できません。また、ファイルは圧縮されたデータとして共有します。

5-4-6-1 共有を開始（ユーザー/メールアドレス）

ファイル共有の手順について「ユーザー/メールアドレス」の共有方法を例にご説明します。

1

共有するファイル/フォルダーを右クリックし共有を選択するか、共有するファイル/フォルダーをマークし、ファイル/フォルダー一覧上部にある共有アイコンをクリックします。



2 「共有」ウィンドウが表示され、次の共有方法を選択し、共有設定を追加することができます。

共有方法

- ユーザー/メールアドレス
データを共有するユーザーの名前を、AOSBOX Home アカウントの下にユーザーとして既に追加されている場合はそれを入力するか、またはデータを共有する方のメールアドレスを入力します。AOSBOX Home は、選択したユーザーにメールを送信します。メールには共有名と AOSBOX Home ページにつながるリンクが含まれ、受信者は共有ファイル/フォルダーを表示することができます。
メールアドレス、またはユーザー名を入力すると、同時に送るメッセージの欄が表示されます。任意でメッセージを指定します。
- リンク作成
リンクをコピーして、ファイル/フォルダーを共有したい方に送信します。
[「共有を開始（リンク作成）」](#)をご覧ください。

詳細設定

- パスワードを設定する
共有ファイルにアクセスするためのパスワードを設定します。共有ファイルの表示およびダウンロードの際にパスワードの入力が必要になります。
- ダウンロードされたことを通知する
ファイルがダウンロードされるたびに、その時間のタイムスタンプ（日付と時刻）と共に、アカウントがリンクされているメールアドレス宛にメールが送信されます。
- 有効期限の選択
有効期限を指定し、この日以後は共有をしないようにします。
※期限切れとなる日を指定します。アクセス可能なのは、ここで指定する日付の前の日までとなります。
- ファイルのダウンロードを許可しない（表示のみ）
有効にすると共有されたファイルはダウンロードできず、Web 上からの閲覧・ストリーミング再生のみが可能となります。

- 3 「共有」をクリックすると、選択した相手のメールアドレス宛に共有ファイル・フォルダーにアクセスするためのリンクを含むメールが送信されます。

共有

ユーザー/メールアドレス

リンク作成

ユーザー名/メールアドレス

☐ パスワードを有効にする:

☐ ダウンロードされたことを通知する

☐ 有効期限の選択

☐ ファイルのダウンロードを許可しない(表示のみ)

[詳細設定を非表示](#)

キャンセル

共有

5-4-6-2 共有を開始（リンク作成）

共有リンクの作成を行うには、次の2つの方法があります。

- 共有するファイル/フォルダーを右クリックし共有を選択するか、共有するファイル/フォルダーをマークし、ファイル/フォルダー一覧上部にある共有アイコンをクリックします。その後、共有ウィンドウで「リンク作成」をクリックします。
- 共有するファイル/フォルダーを右クリックし「共有可能リンクを取得」をクリックすると、選択したファイル/フォルダーのリンクが生成されます。

このリンクをメールやチャット、SNS などを通して共有相手に送信します。共有相手は、このリンクをクリックすることで共有ファイルを開いたり、ダウンロードすることができます。

「高度な設定を表示」をクリックすると、ユーザー/メールアドレスで共有する場合と同様に、パスワードや有効期限を設定してセキュリティを高めることができます。設定項目の詳細については、「[共有を開始（ユーザー/メールアドレス）](#)」の詳細設定をご覧ください。



5-4-6-3 共有ファイルにアクセスする

ファイルの共有先ユーザー（共有の相手）は、下記に示す方法で共有されたファイルにアクセスすることができます。

方法 1：送信されたメールから

共有元のユーザーが「ユーザー/メールアドレス」タブから、ユーザーまたはメールアドレスを指定して共有を行った場合は、該当のユーザーまたはメールアドレス宛に共有ファイルにアクセスするためのリンクを含むメールが送信されます。

リンクをクリックすることで、共有されたファイルにアクセスすることができます。

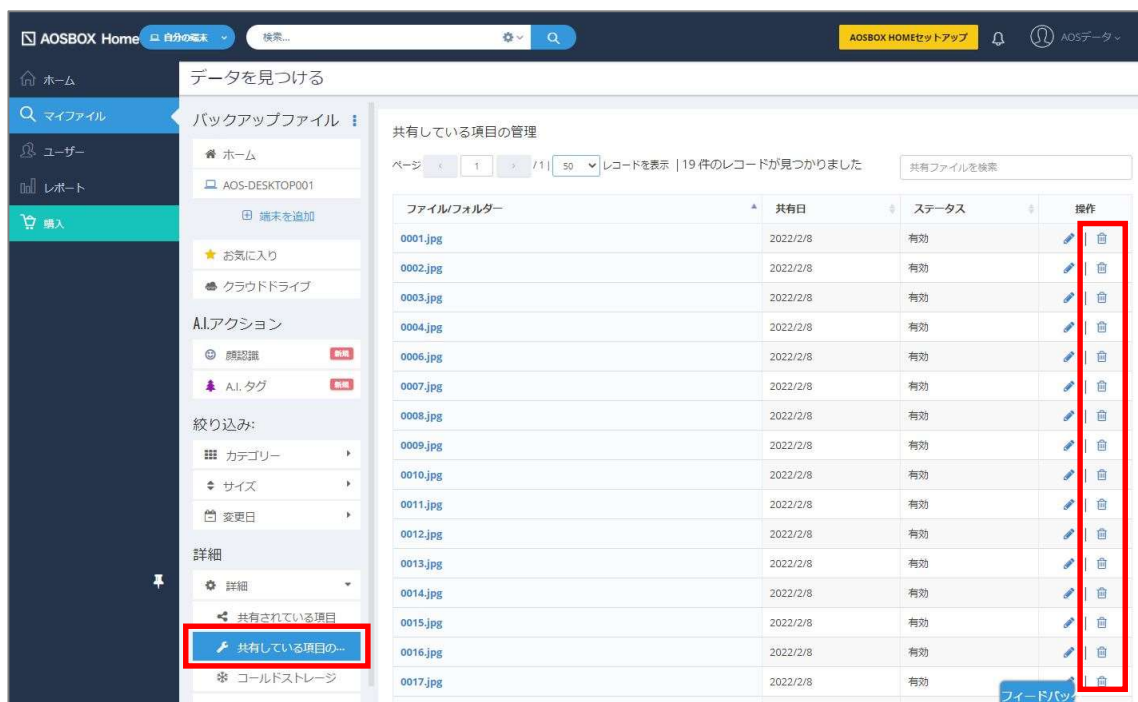
方法 2：URL を直接開く

共有元のユーザーが「リンクを作成」タブから共有リンクを生成した場合、共有元のユーザーがそのリンクを、SNS 等を経由して共有先のユーザーに知らせることで、共有先のユーザーが共有されたファイルにアクセスすることができます。

5-4-6-4 共有を終了

共有する必要のなくなったファイルは、セキュリティ保持のために共有を終了することを推奨します。

共有を終了するには、Web 管理画面に共有元のユーザーでログインし、「マイファイル」タブ内の「共有している項目の管理」から該当の共有項目のごみ箱アイコンをクリックします。



補足

ステータスが「共有終了」となっている共有項目は、指定した有効期限が切れたものとなります。

5-4-7 クラウドドライブ

AOSBOX Home のクラウドドライブ（以下、クラウドドライブ）は、Web ブラウザーにファイルやフォルダーをドラッグ＆ドロップすることで、オンラインストレージに直接アップロードすることができる場所です。

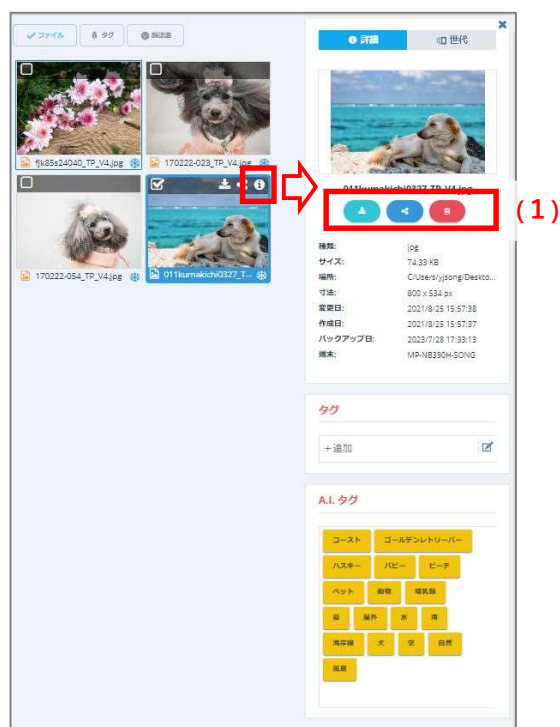
この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。

5-4-8 詳細

特定のファイルに関する詳細な情報を表示するには、該当のファイルを選択し詳細アイコンをクリックします。

選択したファイルに関する詳細な情報がページの右側に表示されます。

なお、この表示の中央のボタンよりダウンロード・共有・削除も可能です(1)。



ボタン（詳細表示）説明

	現在選択しているファイル・フォルダーをダウンロードします。
	現在選択しているファイル・フォルダーを共有します。 「 共有 」をご覧ください。
	現在選択しているファイル・フォルダーをごみ箱に移動します。

5-4-8-1 タグを追加

ファイルを任意のカテゴリーに振り分けて管理する場合、タグを使用することによって、管理し易くなります。
割り振ったタグは、検索欄からの絞り込みが可能になります。

- **タグを追加**
[+タグを追加] フォームにタグとして追加したい文言を入力し、キーボードの「Enter」キーを押下することで該当のファイルにタグを追加できます。
- **タグの削除**
追加後のタグの [×] ボタンを押下することで削除が可能です。
- **タグの編集**
編集ボタンでタグの編集ができるようになります。
※タグ中にあるテキスト編集はできません。その場合は、タグの削除・追加を行ってください。



5-4-8-2 A.I.タグの表示

A.I.タグ機能によって付与された A.I.タグを、この画面で確認することができます。
A.I.タグ機能の詳細については、[「A.I.タグ」](#)をご覧ください。

5-4-9 世代

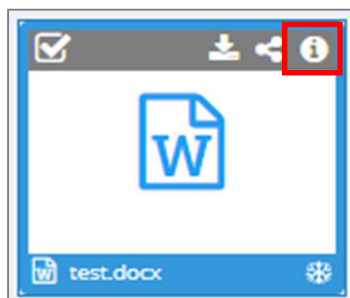
AOSBOX Home は、ファイルを増分的にバックアップしますので、バックアップした後それらのファイルが変更され、次回のバックアップが行われると、そのファイルは新しい世代としてバックアップされます。

AOSBOX Home PC プランでは、最大 10 世代を管理します。10 世代を超えた場合は、古い世代のファイルから削除されます。

5-4-9-1 古い世代ファイルのダウンロード

マイファイル画面ではファイルの古い世代をダウンロードすることができます。

- 1 [検索]を使用して復元するファイル/フォルダーを検索するか、復元するファイル/フォルダーがある端末名をクリックして、その場所を参照します。
- 2 そのファイルを右クリックしてメニューから「世代の表示」をクリックします。
もしくは、そのファイルの詳細ボタンをクリックし、画面の右側にある「世代」をクリックします。
- 3 ダウンロードしたい世代の「ダウンロード」をクリックします。



5-4-10 顔認識

AOSBOX Home では、アップロードされた写真を解析し、写真に写っている顔（人物）を認識します。この機能は人物ごとの写真の管理を容易化できます。

「マイファイル」タブの「顔認識」をクリックすると、右側に認識された顔の一覧がサムネイルで表示されます。

顔のサムネイルをクリックすると、その人物が写っている画像が一覧表示されます。一緒に写っているとされる人物の一覧が上部に表示されます。



補足

顔認識は、下記の特性を持つ写真をストレージにアップロードしたときに自動的に行われます。

- 解像度が 1024 x 1024 ピクセル以上
- 写真ファイルのサイズが 120KB 以上
- 顔と認識できる領域が 200 ピクセル以上

5-4-10-1 名前の指定

顔のサムネイルをマウスオーバーすると「(1) 鉛筆アイコン」が表示されるので、クリックすると名前（ニックネーム）を指定できます。

名前を指定しなくても、顔が写っている写真の絞り込みなどは可能ですが、名前を指定すると検索欄から名前で検索できるようになります。

5-4-10-2 メニュー

上部のメニューから、顔のサムネイル一覧の動作を選択可能です。

- (2) グループ化：2 つ以上の顔を選択してグループ化する。
- (3) グループを解除：グループ化を解除する。
- (4) 顔を非表示：選択した写真を非表示にする。
- (5) 顔を再表示：非表示にした写真を再表示する（「非表示の顔の表示」を有効にしないと操作不可）
- (6) 非表示の顔を表示：非表示にした写真を半透明で表示する。

複数の顔を選択するには、顔のサムネイルをマウスオーバーし、(7) 左上の□をクリックすると、チェックが入ります。



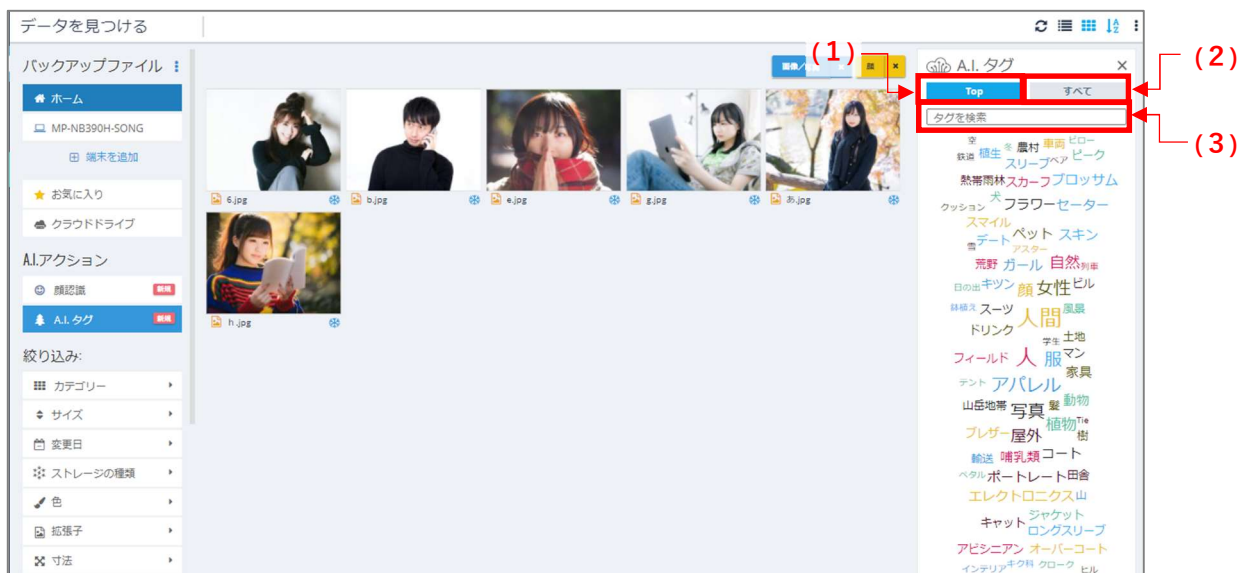
5-4-11 A.I.タグ

AOSBOX Home のアカウントに写真をアップロードするたびに、AOSBOX Home はそれら分析し、その中のオブジェクトを理解し、検索可能なコンテンツとしてそれらを追加します。目的の写真を見つけるためにフレーズを探し、一度にすべての写真を見ることができます。

「マイファイル」タブの「A.I.タグ」をクリックすると、A.I.タグの一覧が表示されます。

A.I.タグボックスでは、AOSBOX Home の自動的に検出されたすべてのタグが見つかります。これらのタグを検索して、関連付けられた画像を取得することができます。

- (1) Top タブ：登録されているタグ名称が一覧で表示されます。
- (2) すべてタブ：登録されているタグが一覧で表示され、タグの「名前」「関連度」を確認できます。
- (3) タグを検索：検索したいタグ名を入力することで、タグの検索ができます。



補足

A.I.タグは下記の特性を持つ写真をストレージにアップロードしたときに自動的に付与されます。

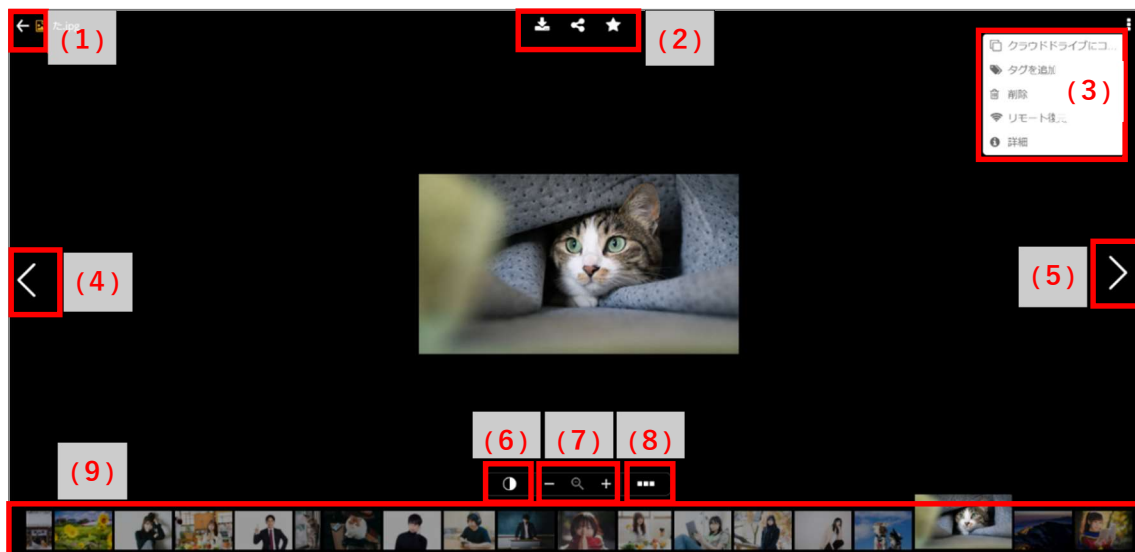
- 解像度が 1024 x 1024 ピクセル以上
- 写真ファイルのサイズが 120KB 以上

5-4-12 プレビュー

ファイルビューよりファイルをクリックするとプレビュー画面が表示されます。

バックアップファイルのファイルの内容を、ファイルをダウンロードしなくても Web 管理画面上で確認できる機能です。

- (1) 戻るボタン：ファイルビューに戻ります。
- (2) ボタン（プレビュー）：ボタンに対応する操作が行えます。
「[ボタン（プレビュー）](#)」をご覧ください。
- (3) メニュー（プレビュー）：メニュー内容に対応する操作が行えます。
「[メニュー（プレビュー）](#)」をご覧ください。
- (4) 前のファイルボタン：前のファイルのプレビューを表示します
- (5) 次のファイルボタン：次のファイルのプレビューを表示します。
- (6) 背景色切替ボタン：背景色を白・黒に変更します。プレビューが見えづらい場合に使用します。
- (7) 拡大/縮小ボタン：プレビュー内容の拡大/縮小を行います。
- (8) ファイル一覧プレビューのオン/オフ：下部のファイル一覧の表示・非表示を変更します。
- (9) ファイル一覧プレビュー：ファイルビューで表示されたファイルが一覧で表示されます。



注意

AOSBOX Home PC プランでは、画像/写真・音楽以外はプレビューできません。

5-4-12-1 ボタン（プレビュー）

プレビュー画面の上部にはボタンが表示されます。ボタンの機能は下記のとおりです。

	現在プレビューしているファイルをダウンロードします。
	現在プレビューしているファイルを共有します。 「共有」 をご覧ください。
	現在プレビューしているファイルをお気に入りに登録します。

5-4-12-2 メニュー（プレビュー）

右上の  ボタンをクリックすると、メニューが表示されます。

 クラウドドライブにコピー	この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。
 タグを追加	現在プレビューしているファイルのタグを追加します。
 削除	現在プレビューしているファイルをゴミ箱に移動します。
 リモート復元	現在プレビューしているファイルをリモート復元します。 「リモート復元」 をご覧ください。
 詳細	現在プレビューしているファイルの詳細をプレビュー画面上に表示します。



注意

ファイル形式によっては、一部メニュー項目は表示されません。

6-1 復元方法

AOSBOX Home ではバックアップデータの復元方法として、下記の方法がございます。

「アプリから復元を行う方法」

アプリ上からバックアップされているデータを、パソコンに復元します。
元のフォルダーに復元したり、大容量のファイルを一括で復元に向いています。
詳細は[「アプリからの復元」](#)をご覧ください。

「Web 管理画面からリモート復元を行う方法」

Web 管理画面からの操作でバックアップされているデータを、アプリを介して直接パソコンに復元します。
詳細は[「リモート復元」](#)をご覧ください。

「Web 管理画面からダウンロードし復元を行う方法」

Web 管理画面からバックアップされているデータを、直接ダウンロードします。
特定のファイルのみを復元したい場合に向いています。
詳細は[「ボタン説明」](#)をご覧ください。

6-2 アプリからの復元

アプリからバックアップデータを復元する方法を説明します。

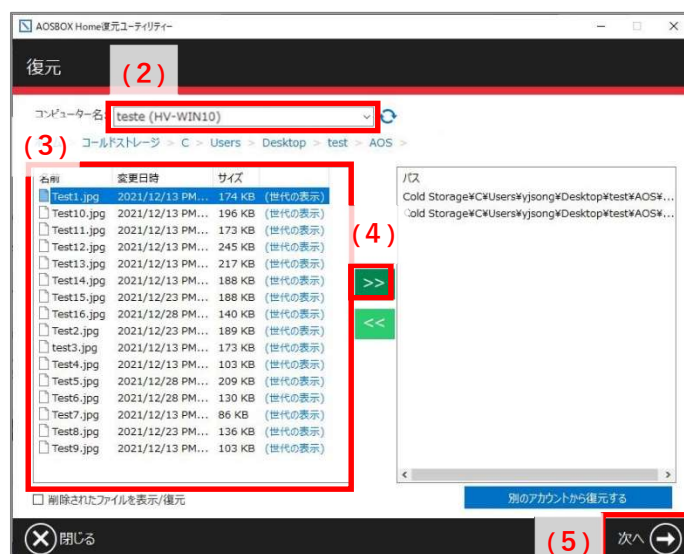


注意

AOSBOX Home PC プランでは、復元開始後に実際に復元可能になるまで 3～5 時間以上の待機時間が発生します。

また、ファイルそれぞれに個別の待機時間があります関係で、複数のファイルを同時に復元する際にすべて同時に復元可能にならないことがあります。この場合は、それらのファイルが復元可能になるまでそのまま待機してください。

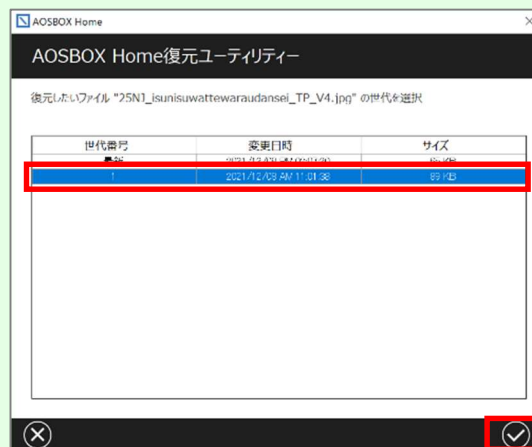
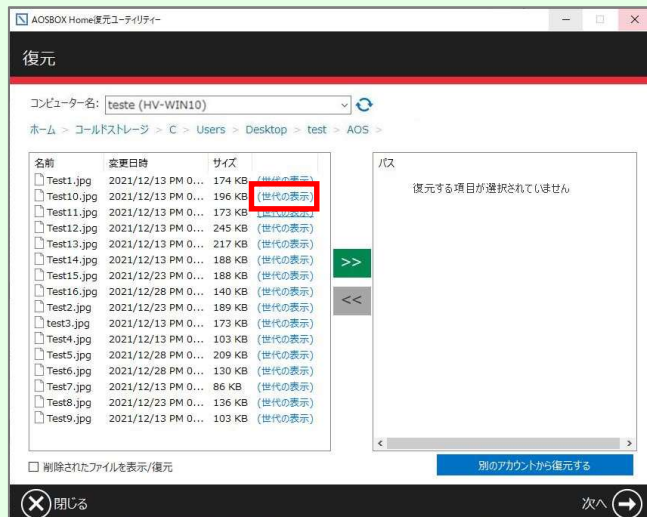
- 1 AOSBOX Home アプリを起動してホーム画面で「復元」をクリックし、復元ユーティリティのウィンドウを表示します。
- 2 復元したいデータがある端末を、プルダウンメニューから選択します。
- 3 フォルダアイコンをクリックして、復元したいデータがあるフォルダを表示して、対象のファイル・フォルダを選択します。
- 4 「>>」をクリックして復元対象にファイル・フォルダを追加します。
- 5 「次へ→」をクリックします。





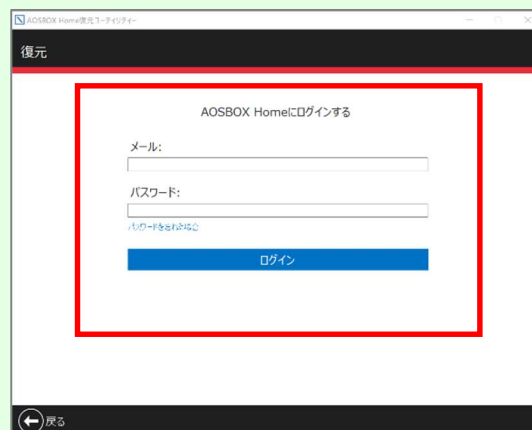
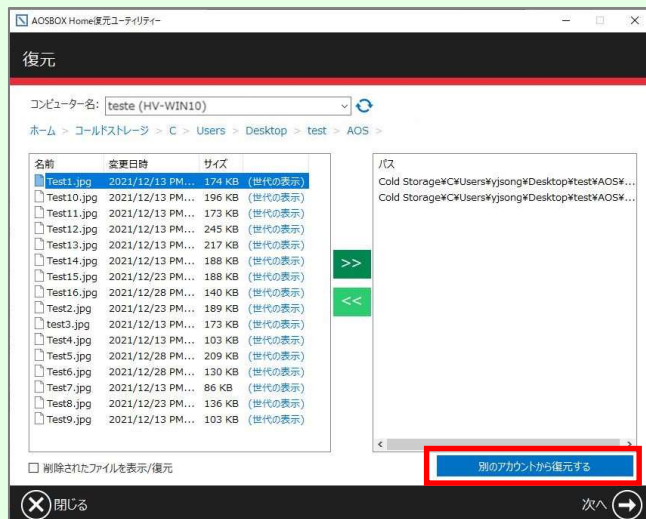
補足

「(世代の表示)」をクリックすると、復元したい世代を選択することもできます。
世代を選択した場合は、右図の「✓」をクリックします。

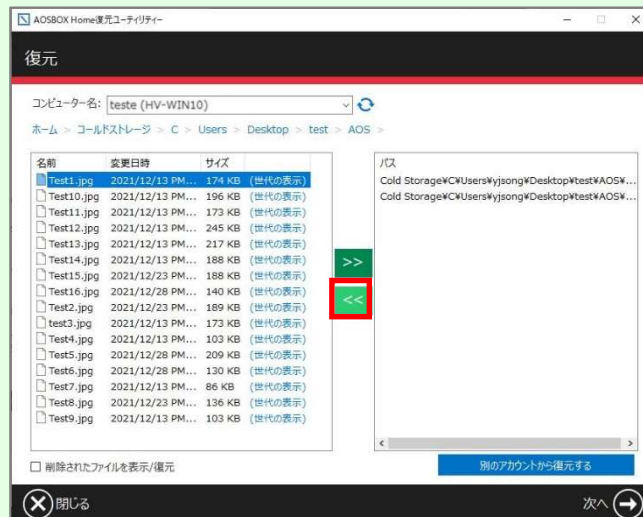


「別のアカウントから復元する」をクリックして、現在のパソコンに登録しているアカウントとは別のアカウントから復元を行うことも可能です。

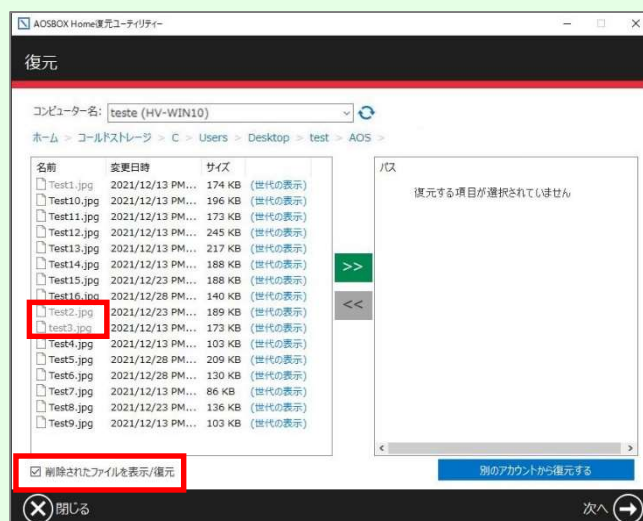
復元したいデータがあるアカウントの情報を入力します。以降の手順は通常の復元と同じです。



復元対象のファイル・フォルダーを復元対象から除外する場合は、同じ画面で、復元対象となっている右のパスに表示されたファイル・フォルダーを選択し、「<<」をクリックして、復元対象から外します。



パソコンから削除されているファイルを復元するには、「削除されたファイルを表示/復元」にチェックを入れます。この設定は、すべてのフォルダーに適用されます。



6

ファイル・フォルダーを復元する場所を選択します。

別の場所に復元する場合は、「参照」をクリックして保存場所を指定します。

必要に応じて、下記オプションを選択します。

- マルチスレッドでダウンロードする

ダウンロードを特にお急ぎの場合にチェックを入れます。通常はチェックを外しておいてください。

(※コールドストレージの待機時間は短縮されません)

- デュアルバックアップの場所

デュアルバックアップを設定している場合、ここにデュアルバックアップ先の場所が表示されます。この場所が利用可能である場合は、ファイルはここから復元されます。

- 復元する日付の範囲

チェックを入れて開始日と終了日を設定すると、復元するファイルの日付範囲を限定することができます。希望に応じて「最終更新日を使用する」、または「バックアップ日を使用する」を選択してください。

7

「既存ファイルの置き換え指定」をクリックすると、復元先でファイル・フォルダーが重複した場合の処理を選択できます。

- 「バックアップしたファイルの日付が新しい場合のみ、ファイルを置換する」

復元しようとしているファイルとパソコン上のファイルを比較して、復元しようとしているファイルの方が新しい場合のみ、新しいファイルでパソコン上のファイルを上書きします。

- 「すべてのファイルを置換しない」

復元しようとしているファイルとパソコン上のファイルが重複した場合、そのファイルは復元しません。

- 「すべてのファイルを置換する（ファイルは上書きされます）」

復元しようとしているファイルとパソコン上のファイルが重複した場合、ファイルの新旧にかかわらずクラウドでバックアップしていたファイルでパソコン上のファイルを上書きします。

8

「次へ」をクリックすると、復元を開始します。

(6) 復元オプション:

復元先の指定

☒ 元の場所に復元する

☐ 別な場所に復元する:

☒ マルチスレッドでダウンロードする (高速になりますが、より多くの処理を必要とします)

☐ デュアルバックアップの場所:

復元する日付の範囲

☐ 次の日付範囲内で変更されたファイルを復元:

☒ 最終更新日を使用する

☐ バックアップ日を使用する

☒ 開始: 2021年10月27日

☒ 終了: 2021年10月27日

(7) ■ 既存ファイルの置き換え指定

復元先に同じファイル名が存在する場合の、復元方法を選択します。

☒ バックアップしたファイルの日付が新しい場合のみファイルを置換する

☐ すべてのファイルを置換しない

☐ すべてのファイルを置換する (ファイルは上書きされます)

(8) 次へ



注意

復元中は、下記の画面が表示されます。

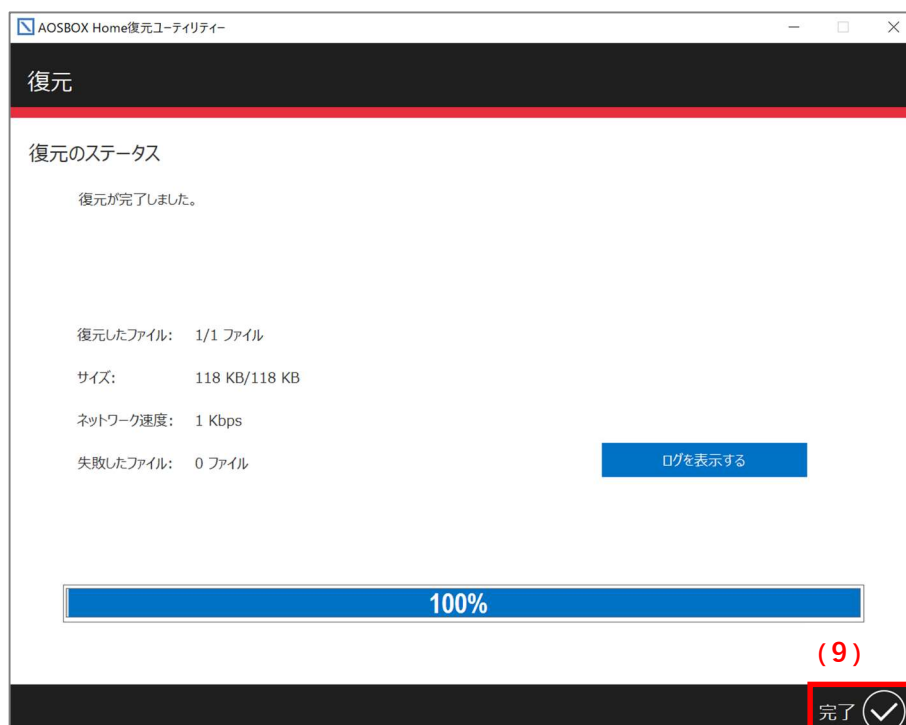
ダウンロードが開始可能になるまで、3～5 時間以上の時間を要します。パソコンの電源は入れたままにしておいてください。ファイルそれぞれに個別の待機時間があります関係で、複数のファイルを同時に復元する際にすべて同時に復元可能にならないことがあります。この場合は、それらのファイルが復元可能になるまでそのまま待機してください。



9

復元が完了すると、「復元が完了しました。」と表示されます。

「完了✓」をクリックして、ホーム画面に戻ります。



6-3 Web 管理画面から復元

Web 管理画面から、特定のファイルやフォルダーを復元（ダウンロード）します。



注意

コールドストレージから元のデータを復元する場合、復元開始後に実際に復元可能になるまで 3～5 時間以上の待機時間が発生します。

- 1 Web 管理画面のマイファイルへ移動します。
- 2 復元したいデータがある端末名を選択します。
- 3 復元したいデータがあるフォルダーを表示して、対象のファイル・フォルダーを右クリックします。
- 4 「ダウンロード」をクリックします。

コールドストレージから復元する場合、次の手順に進みます。

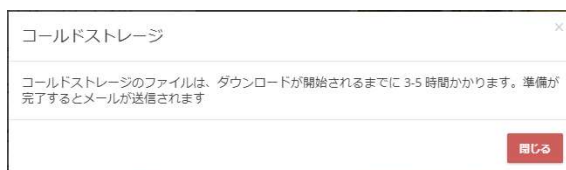


5 ダウンロードするファイルデータを選択します。

プレビュー可能なメディアファイル（写真、音楽、およびビデオ）の場合、圧縮済みデータを復元するか、元のデータを復元するかを選択できます。

圧縮済みデータを復元することを選択した場合、ブラウザ標準のダウンロードメッセージが表示されますので、そこから復元したファイルを見ることができます。これで復元は完了です。

元のデータを復元することを選択、またはメディアファイル以外の場合、復元待機時間が発生します。次の手順に進みます。



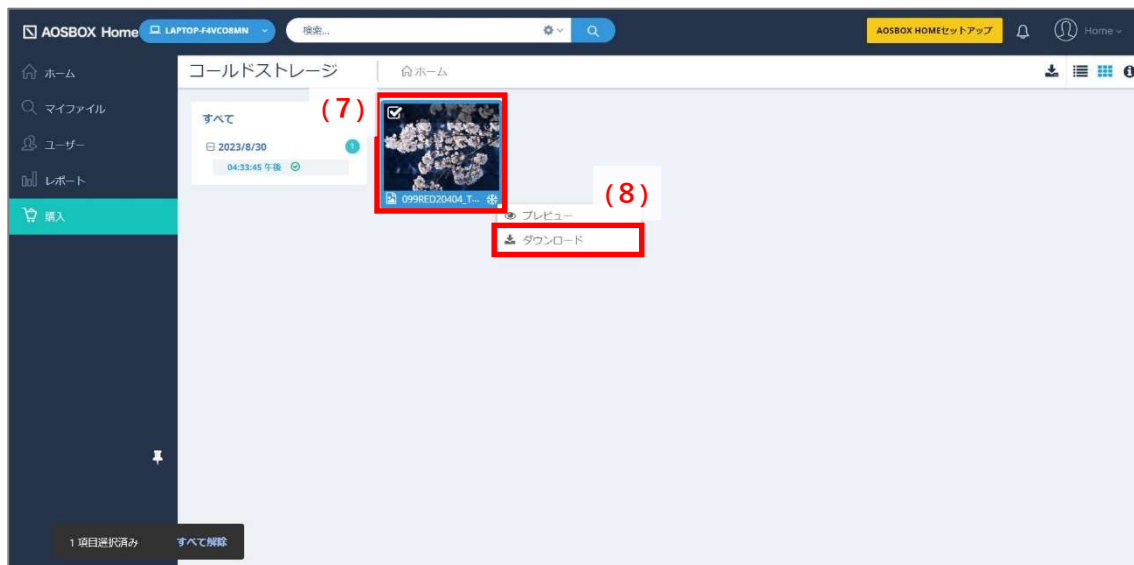
6 復元待機時間経過後に送信されるメール内のリンクをクリックします。



7 復元したいファイル・フォルダーを右クリックします。

8 「ダウンロード」をクリックします。

ブラウザ標準のダウンロードメッセージが表示されますので、そこから復元したファイルを見ることができます。これで復元は完了です。



補足

復元準備完了後 5 日以内は、待機時間なく何度でも復元できます。

もう一度復元する際は、「マイファイル」タブ内の「コールドストレージ」からアクセスできます。



6-4 リモート復元

リモート復元は、Web 管理画面からの操作でバックアップされているデータを、直接パソコンに復元する機能です。

Web 管理画面よりアプリを介してバックアップデータを復元する方法を説明します。

復元先は AOSBOX Home アプリがインストールされているパソコンとなります。



注意

AOSBOX Home PC プランでは、復元開始後に実際に復元可能になるまで 3～5 時間以上の待機時間が発生します。

また、ファイルそれぞれに個別の待機時間があります関係で、複数のファイルを同時に復元する際にすべて同時に復元可能にならないことがあります。この場合は、それらのファイルが復元可能になるまでそのまま待機してください。

- 1 Web 管理画面のマイファイルへ移動します。
- 2 復元したいデータがある端末名を選択します。
- 3 復元したいデータがあるフォルダーを表示して、対象のファイル・フォルダーを右クリックします。
- 4 「リモート復元」をクリックして、リモート復元のオプションを表示します。



5

ユーザー・対象のパソコン・復元先を選択して「OK」をクリックすると、15 分以内に復元を開始します。



補足

「高度な設定を表示」をクリックすると、細かな復元設定が行えます。（設定できる内容は[「アプリからの復元」](#)の手順 5～6 と同一の内容となります。[「アプリからの復元」](#)をご覧ください。）

6 リモート復元開始のポップアップが表示されますので、「閉じる」をクリックします。

7 復元開始後、15 分以内に AOSBOX Home 復元ユーティリティが起動します。タスクトレイに表示される AOSBOX Home 復元ユーティリティアイコンをクリックして、さらに「開く」をクリックすると、復元結果の詳細を確認できます。



AOSBOX Home
復元ユーティリティアイコン

7-1 ユーザー画面について

「ユーザー」タブを選択すると、以下の画面が表示されます。この画面では、「ユーザー、パソコン」の追加、個別設定等を行います。

- (1) ユーザー・パソコンの各一覧表示を切り替えます。
詳細については各項目をご覧ください。
ユーザー一覧：「[ユーザー](#)」
パソコン一覧：「[パソコン](#)」
- (2) クライアントアプリのインストーラーをダウンロードします。
「[インストールと初期設定](#)」をご覧ください。



7-2 ユーザー

Web 管理画面の「ユーザー」タブから、ユーザーの追加と管理をすることができます。

- (1) ユーザーの追加を行います。
この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。
- (2) ユーザーに対して様々な操作を行います。
「[\[詳細\] ボタン \(ユーザー\)](#)」をご覧ください。
- (3) 任意の文字を入力してユーザーを検索します。
- (4) 管理しているユーザーを一覧で表示します。
各ユーザーを押下すると「ユーザー情報」画面に遷移できます。
「ユーザー情報」画面の詳細は「[ユーザー情報](#)」をご覧ください。
- (5) ユーザーに対して動作オプションを選択します。
「[\[動作\] ボタン \(ユーザー\)](#)」をご覧ください。

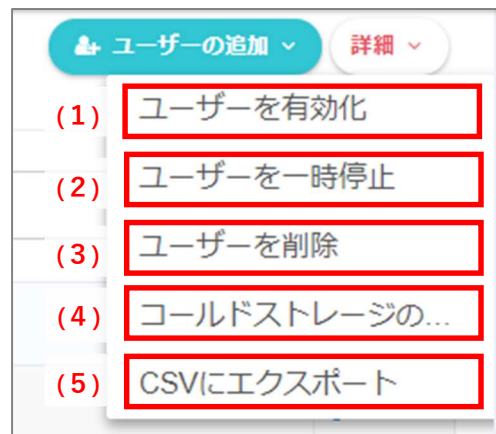


7-2-1 ユーザーに対する操作

7-2-1-1 「詳細」 ボタン（ユーザー）

「詳細」をクリックすると下図のメニューが表示されます。

- (1) 使用を一時停止していたユーザーを使用可能にします。
- (2) ユーザーの使用を一時停止します。
- (3) ユーザー（バックアップデータを含む）を削除します。
- (4) ユーザーのコールドストレージ使用容量を制限します。
- (5) ユーザー一覧を CSV ファイルにしてダウンロードします。

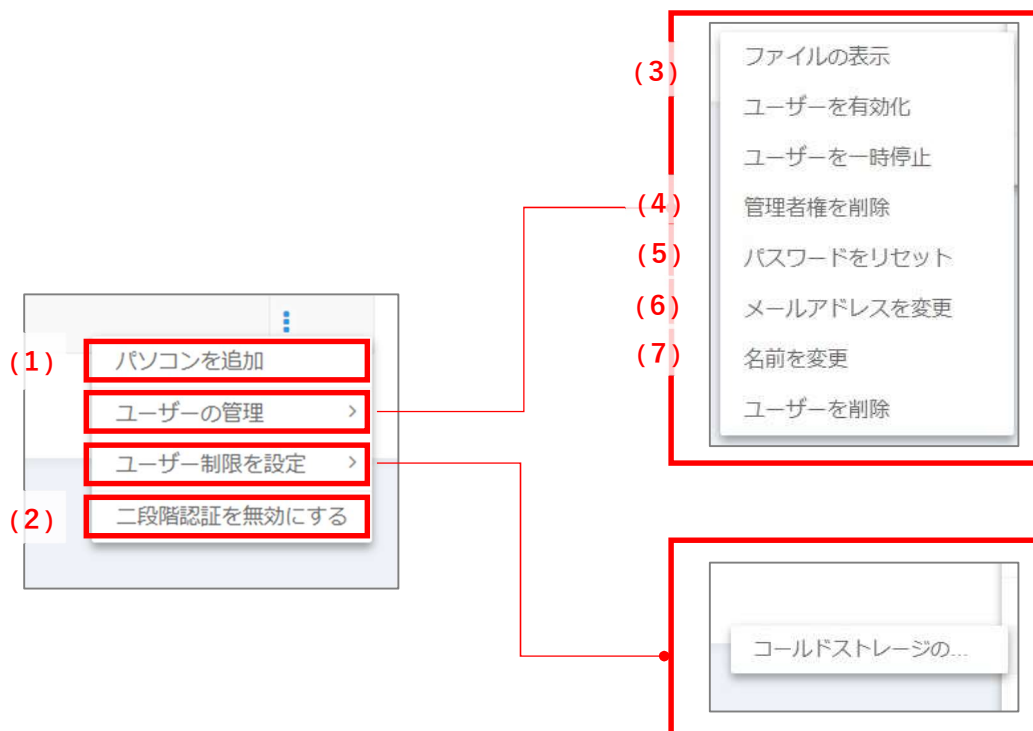


7-2-1-2 [動作] ボタン (ユーザー)

「動作アイコン」をクリックすると下図のメニューが表示されます。

※「[\[詳細\] ボタン \(ユーザー\)](#)」と重複する機能の説明は省略します。

- (1) パソコンの追加を行います。
ここから AOSBOX Home アプリをダウンロードし、対象のパソコンにインストールします。
詳細は「[インストールと初期設定](#)」をご覧ください。
- (2) 二段階認証を有効にしている場合、二段階認証を無効にします。
二段階認証の機能の詳細は「[二段階認証](#)」をご覧ください。
- (3) ホーム画面に移動し、ユーザーのファイルを表示します。
- (4) 管理者ユーザーの削除を行います。
この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。
- (5) ユーザーのパスワードをリセットします。
- (6) ユーザーのメールアドレスを変更します。
メールアドレス・パスワードの変更を行うと AOSBOX Home アプリでのバックアップが停止します。再開するには AOSBOX Home アプリを開いてログインし直してください。
- (7) ユーザーの名前を変更します。



7-2-2 ユーザー情報

ユーザー情報では各ユーザーに連携された、各種設定情報の確認、変更をすることができます。

(1) ユーザーの設定情報

ユーザーの各種設定情報が表示されます。

(2) 「動作」ボタン（ユーザー）

押下後に表示されるメニューでユーザーに対する設定の変更ができます。

変更可能な操作はユーザー一覧の「動作」ボタンと同様です。

詳細については「[「動作」ボタン（ユーザー）](#)」をご覧ください。

(3) 各種端末・サービス

該当のユーザーと連携済の以下の端末・サービス等の情報が表示され、[+] ボタンを押下後に詳細表示・管理ができます。

- [パソコン](#)
- [タブレットとモバイル](#)
- [クラウドドライブ](#)

(4) 「動作」ボタン（各種端末・サービス）

端末・サービス等の設定を個別に変更可能です。

The screenshot displays the 'ユーザーの管理' (User Management) page in the AOSBOX Home application. The interface includes a sidebar with navigation options like 'ユーザー' (Users), 'パソコン' (PCs), and 'アプリをダウンロード' (Download Apps). The main content area is titled 'ユーザー情報' (User Information) and shows details for a user named 'Home' (aosj.test+1007@gmail.com). Red boxes and numbers highlight specific features: (1) points to the user's profile information; (2) points to the '動作' (Action) button; (3) points to the 'パソコン' (PC) section; and (4) points to the '動作' (Action) button for a specific PC entry in the table.

ユーザー名/コンピューター名	状態	前回の使用	コールドストレージの使用量
MP-NB390H-SONG	有効	2021/10/22	693 MB / 制限なし

7-2-2-1 [動作] ボタン (パソコン)

[動作] ボタンを押下するとメニューが表示されます。詳しくは「[\[動作\] ボタン \(パソコン\)](#)」をご覧ください。

7-2-2-2 [動作] ボタン (タブレットとモバイル)

この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。

7-2-2-3 [動作] ボタン (クラウドドライブ)

この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。

7-3 パソコン

Web 管理画面の「ユーザー」タブから、パソコンの追加と管理をすることができます。

「ユーザー」タブを選択し、左端の「パソコン」を選択すると、以下画面が表示されます。この画面では、パソコンの個別設定等を行います。

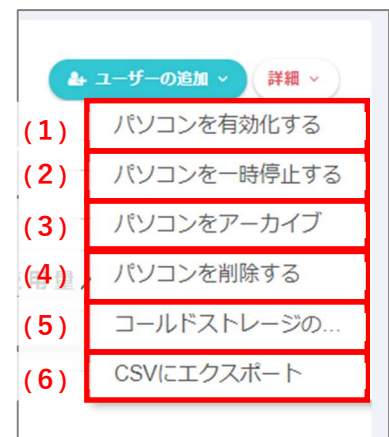
- (1) パソコンに対して様々な操作を行います。
「[\[詳細\] ボタン \(パソコン\)](#)」をご覧ください。
- (2) 任意の文字を入力してパソコンを検索します。
- (3) 管理しているパソコンを一覧で表示します。
- (4) パソコンに対して動作オプションを選択します。
「[\[動作\] ボタン \(パソコン\)](#)」をご覧ください。



7-3-1 [詳細] ボタン (パソコン)

「詳細」をクリックすると下図のメニューが表示されます。

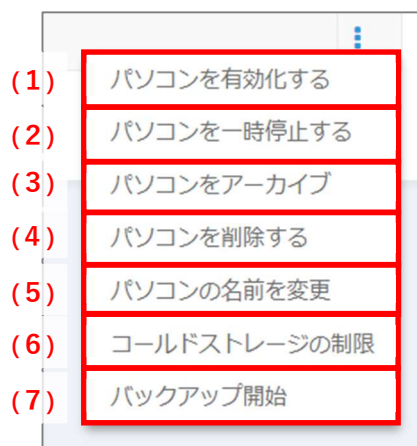
- (1) 使用を一時停止していたパソコンを使用可能にします。
- (2) パソコンの使用を一時停止します。
- (3) パソコンをアーカイブします。アーカイブすると、バックアップ済みデータを残したうえでバックアップは恒久的に終了します。
- (4) パソコン（バックアップデータを含む）を削除します。
- (5) パソコンのコールドストレージ使用容量を制限します。
- (6) パソコン一覧を CSV ファイルにしてダウンロードします。



7-3-2 [動作] ボタン (パソコン)

「動作アイコン」をクリックすると下図のメニューが表示されます。

- (1) 使用を一時停止していたパソコンを使用可能にします。
- (2) パソコンの使用を一時停止します。
- (3) パソコンをアーカイブします。アーカイブすると、バックアップ済みデータを残したうえでバックアップは恒久的に終了します。
- (4) パソコン（バックアップデータを含む）を削除します。
- (5) パソコンの名前を任意のものに変更します。
- (6) パソコンのコールドストレージ使用容量を制限します。
- (7) パソコンのリモートバックアップを開始します。
[「リモートバックアップ」](#)をご覧ください。



7-4 リモートバックアップ

Web 管理画面からパソコンに対して、バックアップを任意で開始することができます。

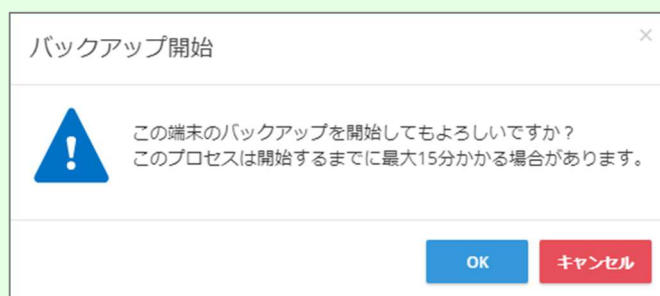
バックアップを実行したいパソコンの[動作]ボタンメニューから「バックアップを開始」を選択します。



補足

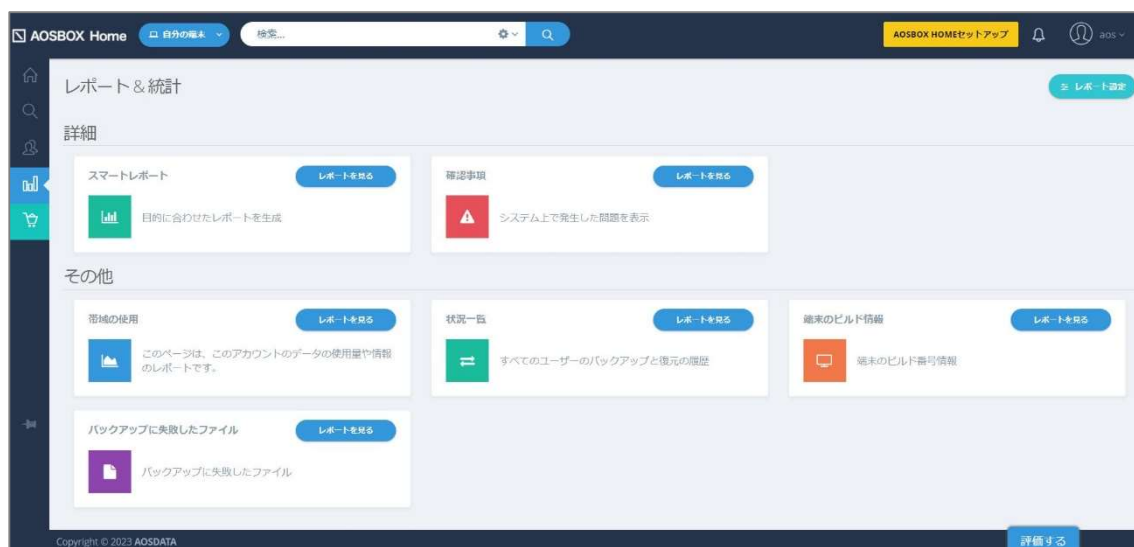
リモートバックアップは[OK]をクリックした後 15 分以内に開始されます。

また、リモートバックアップを行うパソコンは、AOSBOX Home アプリが実行され、かつオンライン（インターネットに接続されている）状態になっている必要があります。



8-1 レポート機能

AOSBOXHome の管理者は、AOSBOX 上のレポートを表示できます。
左側のメニューから、「レポート」を選択すると、「レポート」ページが開きます。



8-2 スマートレポート

スマートレポートは、ニーズに応じて特定のユーザーやストレージ使用量などで絞り込みを行った結果のレポートを生成します。また、このレポートをスケジュールに沿って定期的にメールで送信することも可能です。

絞り込むユーザーやストレージの使用量を選択し、[レポート生成]ボタンをクリックすると、該当するパソコンが一覧で表示されます。

端末名	ユーザー名	端末の種類	バックアップ状況	ビルド状態	前回のバックアップ	接続状況
Desktop Sub	Home		保護済み	最新バージョン	2021/10/27	オンライン

8-2-1 スマートレポートを定期的に送信する

8-2-1-1 スケジュールを登録する

生成したスマートレポートをスケジュールに沿って定期的にメールで送信するには、次の操作を行います。

- 1 一覧の上部にある **このレポートを定期的に送信する** ボタンをクリックします。
- 2 レポート名、送信先メールアドレス、メールの表題、および送信スケジュールを設定します。
- 3 レポート送信 をクリックしてスケジュールを登録します。

(1) **このレポートを定期的に送信する**

ビルド状態	前回のバックアップ	接続状況
最新バージョン	2021/10/27	✓ オンライン

(2) レポートメールを定期的に送信

レポート名:

送信先:
カンマ区切りで複数のメールを指定できます

メールの表題:

送信頻度:

- ☒ 毎日: 時間: PM
- ☐ 毎週: 曜日: 時間: PM
- ☐ 毎月: 毎月の特定の日: 時間: PM

(3) **レポート送信**

8-2-1-2 スケジュールを管理する

スケジュール登録されたスマートレポートは、レポート管理 ボタンから確認できます。



動作欄の各ボタンでレポートの操作を行います。

- (1) スマートレポートの内容を変更します。
- (2) スマートレポートのスケジュールを変更します。
- (3) スマートレポートを削除します。



8-2-2 [一括操作] ボタン、[動作] ボタン

「一括操作」ボタン、または一覧の「動作」ボタンをクリックすると下図のメニューが表示されます。

- (1) パソコンをアーカイブします。アーカイブすると、バックアップ済みデータを残したうえでバックアップは恒久的に終了します。
- (2) パソコン（バックアップデータを含む）を削除します。
- (3) リモートバックアップを開始します。
[「リモートバックアップ」](#)をご覧ください。



前回のバックアップ	接続状況	
2021/12/8	✓ オンライン	⋮
(1)	端末をアーカイブする	
(2)	端末を削除する	
(3)	バックアップ開始	

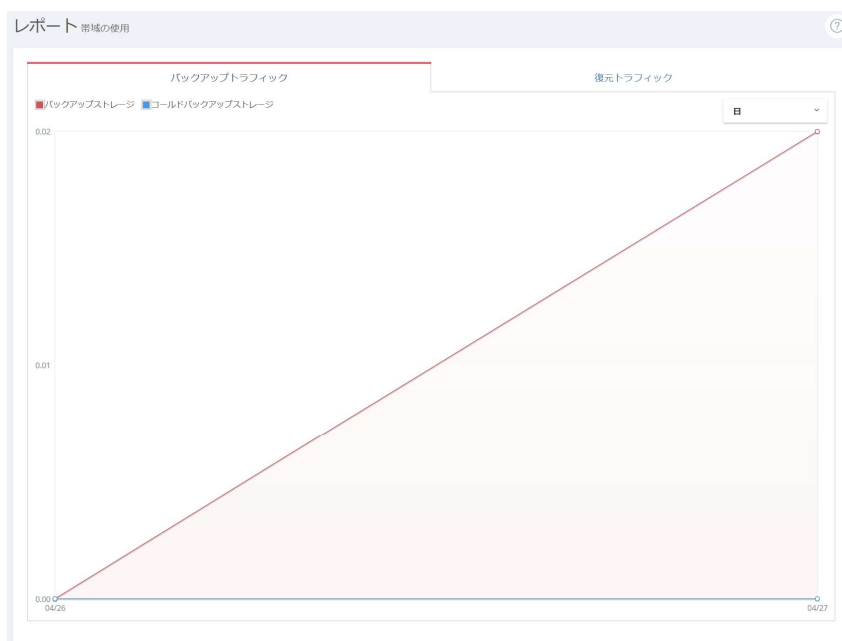
8-3 確認事項

一定期間バックアップされていない端末や、ストレージ不足などの問題点を表示します。



8-4 帯域の使用

バックアップ、または復元時のネットワークの使用状況を表示します。15 分/1 時間/1 日単位を選択できますが、実際にネットワーク使用があった場合にのみ表示されます。



8-5 状況一覧

アカウント配下のすべてのユーザーの、バックアップと復元や帯域調整期間などの履歴を表示します。

レポート 状況一覧

状況一覧

Q 検索

状態
すべて

ユーザー
すべて

開始 終了

リセット 検索

ページ 1 / 2 レコードを表示 | 11 件のレコードが見つかりました

日時 & 時間	ユーザー	コンピューター名	状態
今日			
11:57 AM	AOS	LAPTOP-F4VC0RMN	バックアップ完了 (812.9 KB/3 項目)
11:56 AM	AOS	LAPTOP-F4VC0RMN	バックアップ開始
11:56 AM	AOS	LAPTOP-F4VC0RMN	バックアップ - 待停止 (281.6 KB/1 項目)
11:56 AM	AOS	LAPTOP-F4VC0RMN	バックアップ開始
11:56 AM	AOS	LAPTOP-F4VC0RMN	バックアップ - 待停止
11:56 AM	AOS	LAPTOP-F4VC0RMN	バックアップ開始
11:56 AM	AOS	LAPTOP-F4VC0RMN	バックアップ - 待停止
11:56 AM	AOS	LAPTOP-F4VC0RMN	バックアップ開始
11:56 AM	AOS	LAPTOP-F4VC0RMN	バックアップ完了 (556.3 KB/5 項目)

ページ 1 / 2 レコードを表示 | 11 件のレコードが見つかりました

8-6 端末のビルド情報

それぞれの端末にインストールされているアプリのバージョン情報です。

レポート 端末のビルド情報

端末のビルド情報

Q 検索

ビルド番号
すべて

ユーザー
すべて

リセット 検索

ページ 1 / 10 レコードを表示 | 1 件のレコードが見つかりました

端末	ビルド番号	種類	サブタイプ	最終アップロード日	最終ダウンロード日
Alpha Operation Systems/AOS L Test/IMVESP-PC	2.2.11.800	Windows	デスクトップ	今日	Oct 27, 2021

ページ 1 / 10 レコードを表示 | 1 件のレコードが見つかりました

8-7 バックアップに失敗したファイル

バックアップに失敗したファイル レポートでは、何らかの理由によりバックアップに失敗したファイルが表示されます。それぞれの失敗したファイルについて、今後の振る舞いを選択することができます。



注意

記録される項目

- バックアップ対象になっているファイルの失敗がレポートに出力されます。バックアップ対象になっていないファイルはバックアップされなくてもレポートとして出力されません。
- 容量上限やファイルサイズ制限によってバックアップできなかったファイルは、レポートとして出力されません。
- コンピューターとオンラインの間で通信される情報を元に「失敗」を判断しているため、ネットワークの問題に起因するバックアップの失敗はレポートとして出力されません。
- アクセス権のないフォルダーは、OS の仕様上そのフォルダー内のファイルを参照できないため、アクセス拒否による失敗でもレポートとして出力されません。

レポート バックアップに失敗したファイル

バックアップに失敗したファイル

Q 検索

ユーザー すべてのユーザー 進捗

リセット 検索

再試行 除外 CSVにエクスポート

ページ < 1 > | 50 レコードを表示 | 1 件のレコードが見つかりました

ファイル名	状態	理由
locked.txt	失敗	アクセスが拒否されました

ページ < 1 > | 50 レコードを表示 | 1 件のレコードが見つかりました

8-7-1 今後の振る舞いの選択

ファイルにチェックを入れ、「再試行」、または「除外」を選択することで、そのファイルの今後の振る舞いを選択できます。



- **再試行**

下記の「除外」の状態が解除されます。ステータスは「バックアップを再試行」となり、次回のバックアップでバックアップが再度実行されます（再びバックアップに失敗すると、ステータスが「失敗」になります）。

- **除外**

ファイルは次回以降バックアップされなくなります。レポート一覧に、ステータス「除外(Web 経由)」として表示されたままになります。「再試行」することで、再びバックアップを試行できるようになります。

何も選択しなかった場合、次回バックアップ時に再試行されます。このバックアップで成功するとレポートからは表示されなくなります。再び失敗した場合は、ステータスが「失敗」になります。

8-8 レポート設定

「レポート設定」ボタンをクリックすると、各ユーザーの状況や確認事項などのレポートメールを受信するために、メール通知オプションを有効にすることができます。

8-8-1 大規模な復元発生時の警告

大規模な復元リクエストが発生したときにメールを受信する

このオプションを有効にすると、管理者を含む各ユーザーが、全バックアップ総量の 60%を超える容量の復元リクエストを行った場合に、そのユーザーに対してメールで通知を行います。

設定して最後に「保存」をクリックします。

大規模な復元発生時の警告		保存
大規模な復元発生時の警告	☒ 大規模な復元リクエストが発生したときにメールを受信する このオプションを有効にすると、全データサイズの60%を超えるファイルの復元を試行したユーザーにメールが送信されます	



補足

- 大規模復元アラートは、Web 管理画面からダウンロードする場合にのみ適用され、復元ユーティリティから復元する場合には適用されません。

8-8-2 バックアップ警告メール

バックアップ警告は、一定期間バックアップが実行されていないコンピューターがある場合に送信されるメールです。

AOSBOXHome デスクトップクライアントでバックアップを実行していない端末に、バックアップメールを送信する

チェックを入れることで、バックアップ警告メールが有効になります。

日数指定することで、この日数間バックアップされていない端末は“警告対象”になります。

下記の「メールを周期的に送信」の送信間隔と連動はしません。例えば、「7 日間バックアップされていない端末があることを毎日警告する」ことが可能です。

メールを周期的に送信

バックアップ警告メールの送信周期を指定します。

「1 日」、「1 週間」、「2 週間」、および「1 か月」から選択し、指定された周期ごとにバックアップ警告メールが送信されます。例えば、「1 日」を選択すると、毎日バックアップ警告メールが送信されます。

すべての管理者に警告を送信する

このオプションを有効にすると、バックアップ警告メールの送信先として、管理者ユーザー（通常はアカウント登録に使用したメールアドレス）が割り当てられます。ユーザーセクションにおいて複数の管理者を設けている場合、管理者全員に送信されます。

このメールは、アカウント内の全ユーザーの“警告対象”となっている端末情報がすべて含まれています。

ユーザーごとに識別子をつけて別個に送信する

このオプションを有効にすると、アカウント内の全ユーザーの“警告対象”となっている端末情報が含まれるメールとは別に、“警告対象”となっている端末を持つユーザーごとに、個別のバックアップ警告メールが送信されます。なお、アカウント内の全ユーザーの“警告対象”となっている端末情報は送信されなくなります。

すべてのユーザーを含む警告メールを送信する

このオプションを有効にして、上の「ユーザーごとに識別子をつけて別個に送信する」オプションにて送信されなくなる、アカウント内の全ユーザーの“警告対象”となっている端末情報を送信するようにします。

エンドユーザーに警告を送信する

このオプションを有効にすると、バックアップ警告メールの送信先として、各ユーザーのメールアドレスが割り当てられます。バックアップ警告メールの内容は、それぞれのユーザーが持っている“警告対象”となっている端末情報です。

指定のメールアドレスに警告を送信する

このオプションを有効にすると、バックアップ警告メールの送信先として、下部にあるフォームで指定したメールアドレスが割り当てられます。

このメールは、アカウント内の全ユーザーの警告対象となっている端末情報がすべて含まれています。

ユーザーごとに識別子をつけて別個に送信する

上記「すべての管理者に警告を送信する」配下のオプションと同様の働きをします。その違いは、こちらのオプションは指定したメールアドレス宛にメールが送信されることです。

すべてのユーザーを含む警告メールを送信する

このオプションを有効にして、上の「ユーザーごとに識別子をつけて別個に送信する」オプションにて送信されなくなる、アカウント内の全ユーザーの“警告対象”となっている端末情報を送信するようにします。

件名

バックアップ警告メールの件名を指定します。指定しなかった場合、「バックアップ警告メール」がバックアップ警告メールの件名になります。

「ユーザーごとに識別子をつけて別個に送信する」オプションによって送信されるバックアップメールには、ここで“#USERNAME#”を指定することで、その部分がユーザー名に置き換わります。

設定して最後に「保存」をクリックします。

バックアップ警告メール

保存

☐ AOSBOX Homeデスクトップクライアントでバックアップを実行していない場合に、バックアップ警告メールを送信する

7

日

メールを周期的に送信

1週間

☐ すべての管理者に警告を送信する

☐ ユーザーごとに識別子をつけて別個に送信する

☐ すべてのユーザーを含む警告メールを送信する

☐ エンドユーザーに警告を送信する

☐ 指定のメールアドレスに警告を送信する

☐ ユーザーごとに識別子をつけて別個に送信する

☐ すべてのユーザーを含む警告メールを送信する

email1@mail.com,email2@mail.com
 複数のメールアドレスを指定できます（カンマ区切り）

件名

#USERNAME# や #USEREMAIL# を記入すると、件名にユーザー名やユーザーのメールアドレスを含めることができます。これは「ユーザーごとに識別子をつけて別個に送信する」オプションにより別個に送信されるメールのみに適用されます。

9

アカウント設定

右上のアカウントアイコンをマウスオーバーし、表示されるメニューから「アカウント設定」をクリックすると、名前・メールアドレスの更新、パスワードの変更、ライセンスの更新、二段階認証、および接続 IP 制限の設定を行うことができます。

9-1 名前・メールアドレスの更新

変更したい項目を入力して、「更新」をクリックします。

名前 & メールアドレス		更新
名前:	AOSデータ	
メールアドレス:	home@aosdata.co.jp	



注意

メールアドレスの変更を行うと AOSBOX Home アプリでのバックアップが停止します。再開するには AOSBOX Home アプリを開いてログインし直してください。

9-1-1 アカウントの削除

「アカウントを削除する」をクリックすると、所定の手続きの後アカウントを削除できます。

アカウントを削除すると、アカウント下のすべてのユーザー、パソコンが削除され、それらの端末でバックアップしていたファイルはすべて削除されます。

なお、アカウントを削除しても、ご契約は継続されたままになります。アカウント削除後の契約手続きについては、販売元までお問い合わせください。

9-2 パスワードの変更

「今までのパスワード」、「新しいパスワード」、「パスワードの確認」すべてを入力して、「パスワードを変更」をクリックします。

パスワード		パスワードを変更
今までのパスワード:	今までのパスワード	
新しいパスワード:	新しいパスワード	
パスワードの確認:	パスワードの確認	



注意

パスワードの変更を行うと AOSBOX Home アプリでのバックアップが停止します。再開するには AOSBOX Home アプリを開いてログインし直してください。

9-3 ライセンス

9-3-1 ライセンスキーの期限について

ライセンスキーの期限の 5 日前、3 日前、1 日前に有効期限をお知らせするメールを配信します。

継続してサービスを利用される場合は、販売店にて新たなライセンスキーを入手してください。

有効期限満了後、新しいライセンスキーを入力いただくことで期限の延長が可能です。



注意

有効期限満了前に新しいライセンスキーを入力すると残りの有効期限がリセットされるため実際のご利用期間が短くなります。延長の際は、有効期限満了後の入力をお願いいたします。

有効期限満了後、3 か月間はログイン可能ですが、データのバックアップ及びその他の機能のご利用ができなくなります。

9-3-2 有効期限が切れた場合

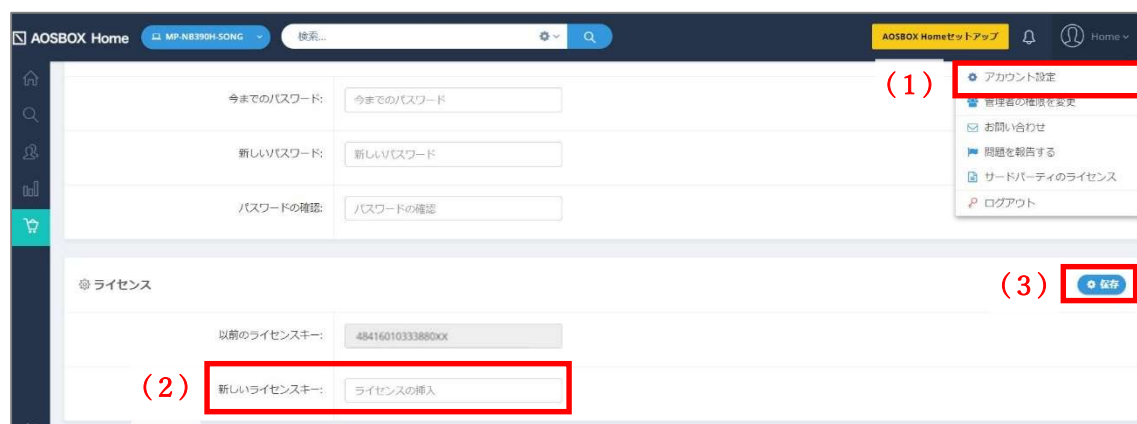
有効期限が切れた場合、AOSBOX Home アプリでは下記のポップアップメッセージを表示します。



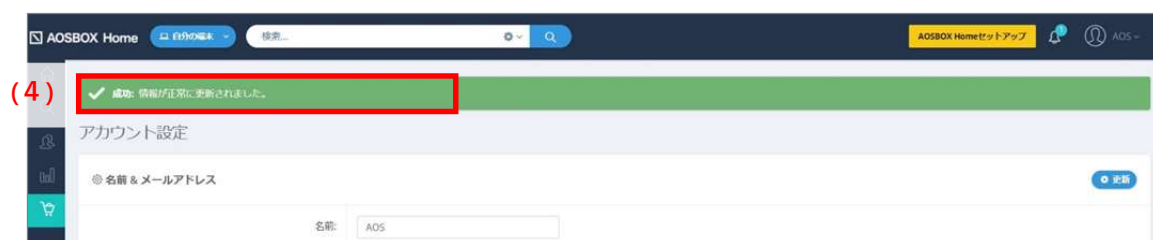
9-3-3 ライセンスキーの更新方法

ライセンスキーを入手後、AOSBOX Home Web 管理画面にログインしてください。

- 1 「アカウント設定」をクリックします。
- 2 「新しいライセンスキー」に入手した新しいライセンスキーを入力します。
- 3 「保存」をクリックします。



- 4 更新成功表示を確認します。
- 5 「以前のライセンスキー」が更新されていることを確認します。



補足

ここでのライセンスキー操作によって追加の料金が発生することはありません。

9-4 二段階認証

二段階認証は任意ですが、推奨されるセキュリティ機能です。有効にすると、AOSBOX Home アカウントにログインしようとするたびに、パスワードに加えて 6 桁のセキュリティコードが必要になります。このセキュリティコードは「ワンタイムパスワード」とも呼ばれます。

9-4-1 二段階認証を設定する

二段階認証を有効にするには、次の操作を行います。

- 1 [アカウント設定]ページに、二段階認証の設定があります。チェックボックスをオンにして、二段階認証を有効にすると QR コードが表示されます。

二段階認証

(1) ☐ 二段階認証を有効にする

これにより、あなたの AOSBOX Home アカウントにログインしようとするたびに、パスワードに加えて6桁のセキュリティコードが必要になります。

更新

二段階認証

✓ 二段階認証を有効にする

これにより、あなたの AOSBOX Home アカウントにログインしようとするたびに、パスワードに加えて6桁のセキュリティコードが必要になります。

バーコード:

QRコード

セットアップキー: IJUNWTKgZCECSLUNAYTKDBSGFTSMJWG

コード:

更新

- 2 お使いのスマートフォンに、ワンタイムパスワード生成アプリをインストールします。
 お使いのスマートフォンに、ワンタイムパスワード生成アプリをインストールします。下記のアプリが利用可能で、これらはタイムベースのワンタイムパスワード (TOTP) プロトコルをサポートしています。

- [Google 認証システム](#)
- [Microsoft Authenticator](#)

- 3 インストールしたアプリを開き、生成された QR コードをスキャンします。スキャン後アプリは、6 桁のセキュリティコードを生成します。



- 4 二段階認証の QR コードの下にある入力欄に 6 桁のセキュリティコードを入力し「更新」ボタンをクリックします。

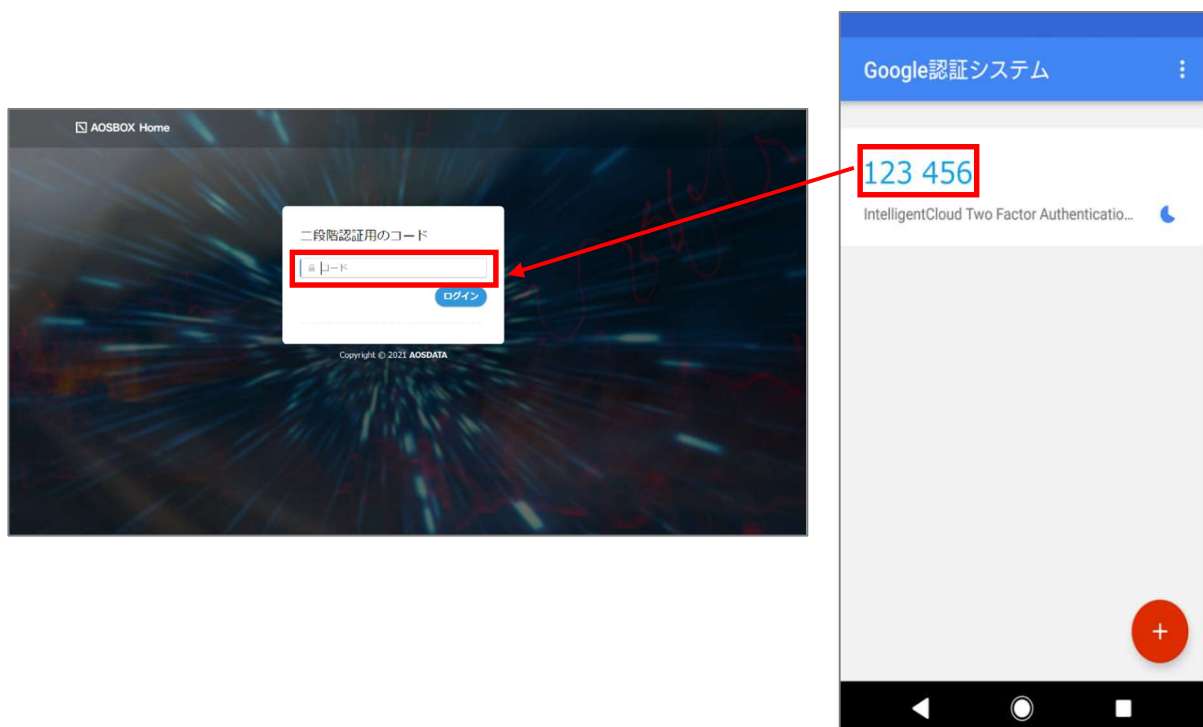


**注意**

- セキュリティコードを生成するアプリは、スマートフォンから削除しないでください。セキュリティコードを生成する方法がなくなった場合、そのアカウントにログインすることができなくなります。
- 機種変更などでアプリを別のスマートフォンに移動したい場合は、一度二段階認証を無効にして、新しいスマートフォンでもう一度二段階認証の設定手順を行ってください。
- スマートフォンの故障などでアプリを実行できなくなった場合の二段階認証解除方法は、弊社までお問い合わせください。二段階認証解除方法以外のアプリに関するお問い合わせは、弊社ではお答えできません。

9-4-2 ログイン時にセキュリティコードを入力する

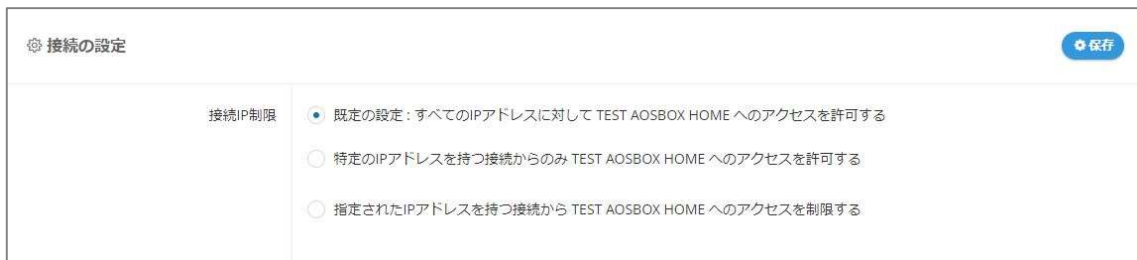
「[二段階認証を設定する](#)」を行うと、Web 管理画面に AOSBOX Home アカウントでログインしようとするたびに、6 桁のセキュリティコードが要求されます。ログインごとに、この 6 桁のコード（ワンタイムパスワード）生成アプリを実行し、新しいコードを取得する必要があります。



9-5 接続の設定

接続 IP 制限機能は、AOSBOX Home アプリおよび Web 管理画面にアクセス可能な IP アドレスを制限（特定の IP アドレスからの接続をブロック）するものとなります。

アカウント設定画面にある接続の設定にて、許可されていない接続からのアクセスをブロックすることができます。



補足

- 管理者権限を持つユーザーのみ設定を行うことができます。接続 IP 制限は、管理者を含む配下の全ユーザーが対象となります。
- 制限する IP アドレスは、グローバル IP アドレスで指定します。ローカル IP アドレスを指定することはできません。
- ブロックされている IP アドレスの接続からは、クライアントプログラムへのログイン、バックアップと復元、および Web 管理画面へのログインができなくなります。



注意

- 接続 IP 制限は、IPv4 で指定する場合のみ対応します。
- 本機能の正常な利用のためには、固定のグローバル IP アドレスが必要になります。ご契約のインターネットプロバイダーが固定 IP アドレスを提供していることをご確認ください。なお、モバイル Wi-Fi ルーターやスマートフォン等のテザリング経由でインターネットに接続している場合は IP アドレスが頻繁に更新されるため、本機能を使用しないことを推奨します。
- Web 管理画面でログイン中の IP アドレスをブロックした場合、ログインセッション中は Web 管理画面の操作が可能ですが、ログアウト後に再ログインができなくなります。

9-5-1 接続 IP 制限を設定する

接続 IP 制限の指定を行うには、次の 2 つの方法があります。

特定の IP アドレスを持つ接続からのみアクセスを許可する

ホワイトリスト形式のように、指定された IP アドレスを持つ接続以外をすべてブロックします。

指定された IP アドレスを持つ接続からのアクセスを制限する

ブラックリスト形式のように、指定された IP アドレスを持つ接続のみをブロックします。

9-5-1-1 特定の IP アドレスを持つ接続からのみアクセスを許可する

ホワイトリスト形式のように、指定された IP アドレスを持つ接続以外をすべてブロックするには、下記のように設定を行います。

1 [アカウント設定]ページの接続 IP 制限の設定から、「特定の IP アドレスを持つ接続からのみ AOSBOX Home へのアクセスを許可する」を選択します。

2 「IP アドレスを追加」をクリックします。

3 [接続 IP 制限を追加]ウィンドウにて、IP アドレスを指定します。

- **特定の IP アドレスを指定**
個別の IP アドレスを指定します。[接続名]には任意の名前を入力し、IP アドレスは IPv4 の形式で入力します。
- **IP アドレスの範囲を指定**
複数の IP アドレスを指定する場合に選択します。[接続名]には任意の名前を入力し、IP アドレスは IPv4+CIDR の形式で入力します。例えば、192.168.2.xxx のホスト部を範囲として指定する場合は、「192.168.2.0/24」と入力します。

4 [OK]をクリックします。

5 確認メッセージで、再度[OK]をクリックします。

接続IP制限を追加

☒ 特定のIPアドレスを指定 (3)

接続名:
 IPアドレス:

☐ IPアドレスの範囲を指定

接続名:
 IPアドレス:

(4)

接続設定の保存

変更は、「保存」ボタンを押してから有効になります。
☐ このメッセージを今後表示しない

(5)

6 [保存]をクリックします。

さらに IP アドレスを追加する場合は、「IP アドレスを追加」をクリックし、手順 3 からの操作を繰り返します。

◎ 接続の設定

接続IP制限

☐ 既定の設定: すべてのIPアドレスに対して AOSBOX Home へのアクセスを許可する
☒ 特定のIPアドレスを持つ接続からのみ AOSBOX Home へのアクセスを許可する

ページ < 1 > / 1 | 10 レコードを表示 | 1 件のレコードが見つかりました

☐	接続名	IPアドレス	種類
☐	AOS	192.168.0.33	特定のIPアドレスを指定

ページ < 1 > / 1 | 10 レコードを表示 | 1 件のレコードが見つかりました
☐ 指定されたIPアドレスを持つ接続から AOSBOX Home へのアクセスを制限する

(6)

9-5-1-2 指定された IP アドレスを持つ接続からのアクセスを制限する

ブラックリスト形式のように、指定された IP アドレスを持つ接続のみをブロックするには、下記のように設定を行います。

1 [アカウント設定]ページの接続 IP 制限の設定から、「指定された IP アドレスを持つ接続から AOSBOX Home へのアクセスを制限する」を選択します。

2 「IP アドレスを追加」をクリックします。

3 [接続 IP 制限を追加]ウィンドウにて、IP アドレスを指定します。

- **特定の IP アドレスを指定**
個別の IP アドレスを指定します。[接続名]には任意の名前を入力し、IP アドレスは IPv4 の形式で入力します。
- **IP アドレスの範囲を指定**
複数の IP アドレスを指定する場合に選択します。[接続名]には任意の名前を入力し、IP アドレスは IPv4+CIDR の形式で入力します。例えば、192.168.2.xxx のホスト部を範囲として指定する場合は、「192.168.2.0/24」と入力します。

4 [OK]をクリックします。

5 確認メッセージで、再度[OK]をクリックします。

接続IP制限を追加

☒ 特定のIPアドレスを指定 (3)

接続名:

IPアドレス:

☐ IPアドレスの範囲を指定

接続名:

IPアドレス:

(4)

接続設定の保存

変更は、「保存」ボタンを押してから有効になります。

☐ このメッセージを今後表示しない

(5)

6 [保存]をクリックします。

さらに IP アドレスを追加する場合は、「IP アドレスを追加」をクリックし、手順 3 からの操作を繰り返します。

◎ 接続の設定

接続IP制限

☐ 既定の設定：すべてのIPアドレスに対して AOSBOX Home へのアクセスを許可する

☐ 特定のIPアドレスを持つ接続からのみ AOSBOX Home へのアクセスを許可する

☒ 指定されたIPアドレスを持つ接続から AOSBOX Home へのアクセスを制限する

ページ < 1 > / 1 | 10 レコードを表示 | 1 件のレコードが見つかりました

☐	接続名	IPアドレス	種類
☐	AOS	192.168.2.24	特定のIPアドレスを指定

ページ < 1 > / 1 | 10 レコードを表示 | 1 件のレコードが見つかりました

(6)

9-5-2 接続 IP 制限を解除しすべての接続を許可する

接続 IP 制限を解除しすべての IP アドレスからの接続を許可するには、下記のように設定を行います。

- 1 [アカウント設定]ページの接続 IP 制限の設定から、「既定の設定：すべての IP アドレスに対して AOSBOX Home へのアクセスを許可する」を選択します。
- 2 [保存]をクリックします。

接続の設定

(1)

接続IP制限

- ☒ 既定の設定：すべてのIPアドレスに対して TEST AOSBOX HOME へのアクセスを許可する
- ☐ 特定のIPアドレスを持つ接続からのみ TEST AOSBOX HOME へのアクセスを許可する
- ☐ 指定されたIPアドレスを持つ接続から TEST AOSBOX HOME へのアクセスを制限する

(2) 保存

- 3 確認メッセージで、[はい]をクリックします。

接続IP制限を更新

すべての接続IP制限の設定を削除してもよろしいですか？

(3) はい いいえ

9-6 自動ログアウト

このオプションを有効にすると、非アクティブな状態が 8 時間続いたときに、アカウントはシステムから自動的にログアウトされます。

このオプションは、ログインページの「記憶する」オプションを有効にしてログインを行った場合にのみ機能します。

9-7 クライアントストレージ警告の設定

AOSBOX Home デスクトップクライアントでストレージアラートの表示・非表示を選択します。

9-8 管理者の権限を設定

この機能は、AOSBOX Home PC プランではご利用いただけません。

10

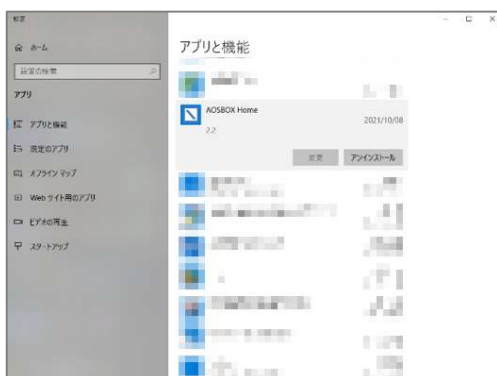
アプリのアンインストール

10-1 アンインストール

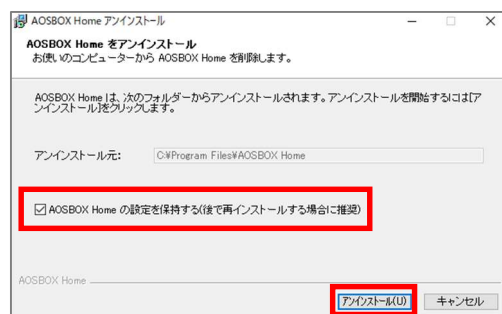
以下の手順に従って、AOSBOX Home アプリをアンインストールします。

- 1 お使いの OS の「プログラムと機能」から「AOSBOX Home」を選択して「アンインストール」をクリックします。
- 2 「AOSBOX Home アンインストール」ダイアログが表示されます。「AOSBOX Home の設定を保持する」のチェックボックスを選択してから、「アンインストール(U)」をクリックします。

(1)



(2)



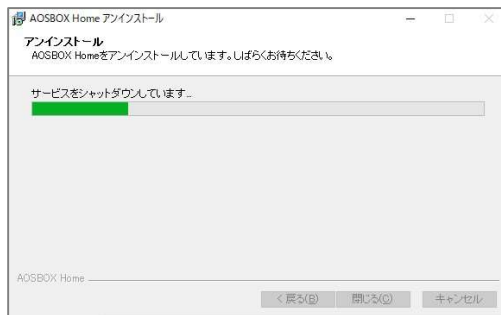
補足

「AOSBOX Home の設定を保持する」のチェックボックスは、再インストール時に同じ設定で AOSBOX Home を使用する場合はチェックを入れてください。
以後ご利用にならない場合や、アプリの不具合により再インストールする場合は、チェックを外してください。

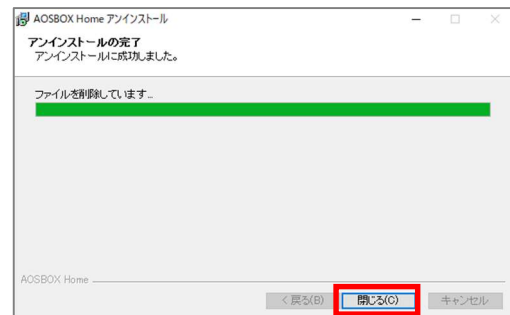
- 3 アンインストールが開始します。しばらくするとアンインストールが終了します。

4 アンインストールが完了しました。「閉じる(C)」をクリックします。

(3)



(4)



11-1 よくある質問

AOSBOX Home にはどのようなプランがありますか？

Mobile プラン/PC プラン/Multi-Device プランの 3 つのプランをご用意しており、ライフスタイルに合わせてお選びいただくことができます。

	Mobile プラン	PC プラン	Multi-Device プラン
バックアップ対象	モバイル 3 台	パソコン 1 台	パソコン 3 台 + モバイル 3 台
対象 OS	iOS/Android	Windows	Windows/iOS/Android
データ保存容量	無制限	無制限	100GB

アカウントをダウングレードすることはできますか？

いいえ、できません。

ストレージ容量を小さくする、契約期間を短くするなどにはできません。

アカウントをアップグレードすることはできますか？

はい、できます。ご契約の販売店までお問い合わせください。

AOSBOX Home は安全ですか？

データの保管は信頼とセキュリティを誇るアマゾン ウェブ サービス（AWS）を採用。バックアップデータは、日本国内の複数拠点へ分散され冗長化管理されます。

価格にはすべての利用するための料金が含まれていますか？

はい。示されている料金がすべてで、別途手数料などは発生しません。

料金には、Amazon S3 ストレージ使用料、AOSBOX Home サービス、ソフトウェアおよびそれに関連するものが含まれています。

アプリ起動時に「ユーザーアカウント制御」画面(UAC)が表示されるようになりました。

Windows 10 以降の環境で次の条件の両方を満たすと、発生することがあります。

- Windows のビルド番号が変わるような大きなアップデートがあった場合
- Windows のアップデート前にデュアルバックアップが設定されていて、アップデート後にデュアルバックアップ先にアクセスできない場合

ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、Windows の仕様上、許可を与えるまでバックアップが開始されません。

改善するには以下の方法をお試しください。

- デュアルバックアップ先にアクセスできる状態にした上で AOSBOX Home アプリを起動し、UAC に許可を与える。
- AOSBOX Home アプリをアンインストール後、再インストールする。
※アンインストール時に「AOSBOX Home の設定を保存する」にチェックを入れたままにしてください。

「保留中」となっているファイルがいつまでたってもバックアップされません。

下記の事項をご確認ください。

- ブロックレベルバックアップ対象となっているファイルは、等間隔バックアップを選択している場合は、通常 24 時間ごとにバックアップが行われます（スケジュールによるバックアップを選択している場合はスケジュールとおりに行われます。）そのため、他のファイルのバックアップが完了した後も、ブロックレベルでバックアップするファイルは保留中として残り続けます。これは仕様となります。
- 開かれていて Windows からロックされているファイルは、自動的にボリュームシャドウコピーサービスを利用してバックアップが行われますが、ファイルのロック状態を判定する処理をスキップすると改善が見込まれます。AOSBOX Home アプリ設定画面から VSS 対象の拡張子に保留中ファイルの拡張子を追加してください。

パスワードを忘れてしまいました。

パスワードを忘れてしまった場合、以下の操作を行ってパスワードをリセットします。

1. Web 管理画面、またはアプリのログイン画面で「パスワードを忘れた場合」をクリックします。
2. パスワードリセットの Web ページが開きます。アカウントのメールアドレスを入力します。入力後「送信」をクリックします。
3. パスワードをリセットするためのリンクを含むメールが到着します。リンクをクリックして、新しいパスワードを指定します。

アカウントがロックされてログインができません。

Web 管理画面にログインする際に、パスワードの一定回数誤入力を行うと、セキュリティ保持のためログインはロックされます。

ログインがロックされたアカウントは、登録されたメールアドレス宛にロック解除（再有効化）を行うための手続き方法が含まれるメールが送信されます。メールの指示通り操作を行ってロックを解除すると、再びログインが可能になります。

解約時、AOSBOX Home に保存したファイルはどうなりますか？

解約の翌々月からアカウントと保存されているファイルの削除処理が始まります。なお、保存したファイルはユーザー様ご自身でパソコンごと削除することが可能です。パソコンの削除は「[\[詳細\] ボタン \(パソコン\)](#)」をご覧ください。